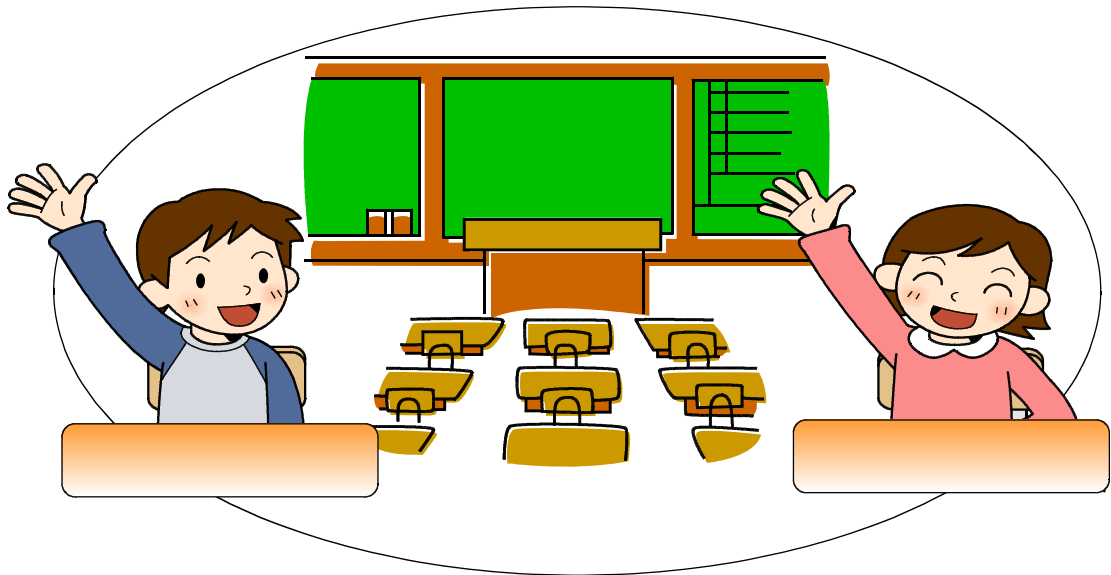


平成29年度

山口県公立学校教職員公募型人事異動制度

公募校一覧(中学校)

あなたの熱意と力が必要です。



公募校への出願を希望する先生は、所属校の校長まで申し出てください。

教職員課のホームページにも掲載しています

<http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a50200/koubojinji/h29koubo.html>

平成28年12月

山口県教育委員会

山口県公立学校教職員公募型人事異動制度について

学校の教育目標等に基づいて、求める教職員を公募し配置する公募型人事異動制度は、校長がリーダーシップを発揮し、特色ある学校づくりや学校運営の活性化を進めるとともに、より一層、教員の資質能力や意欲の向上を図ることができるなどの効果が期待されます。

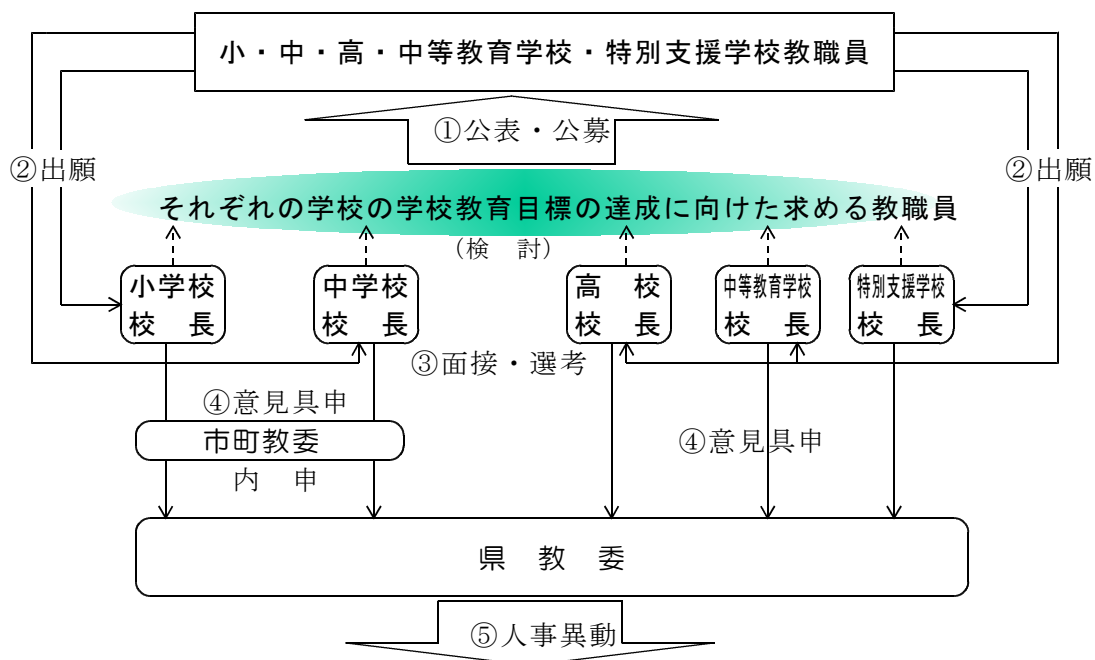
このため、県教育委員会では、平成21年度から通常の人事異動制度に加えて公募型人事異動制度を実施しています。

公募型人事異動制度の概要

1 目的

- (1) 校長が、学校運営方針や教育目標を明らかにし、必要とする人材を公募することにより、学校教育目標の達成や活性化を図るとともに自主的・自律的な学校運営に資する。
- (2) 積極的に挑戦しようとする教職員の意欲を生かし、その能力の一層の発揮を促すことにより、個々の資質能力の向上を図るとともに、中核となる人材の育成に資する。
- (3) 従来の人事異動に加えて実施することにより、一層の人事異動の活性化を図る。

2 仕組み



- ① あらかじめ県教委に申請し、承認された公募校の校長は、それぞれの「学校の教育目標の達成や課題解決に向けた求める教職員」を公表し、公募する。
- ② 公募校に異動を希望する教職員が出願する。
- ③ 公募校の校長は、直接面接するなどして出願教職員を選考する。
- ④ 公募校の校長は、出願教職員について教育委員会に意見を具申する。
- ⑤ 教育委員会は、校長の意見具申を尊重し、人事異動を行う。

平成29年度山口県公立学校教職員公募型人事異動制度の手続

公募校の決定・発表

公募希望校
申請

- 公募を希望する校長は、申請書を県教委に提出（※1） [締切11月16日]

申請書の内容 申請理由、学校の特色、学校が求める教職員、公募人数等、論作文題
公募教科・人数等 特に制限を設けない

※1 市町立学校は、市町教委を経由して教職員課人事企画班へ提出
県立学校は、直接、教職員課人事企画班へ提出

県教委
審査
決定
公表

- 県教委は、審査会を開催し、当該年度の公募校を決定
- 県教委は、公募校の募集要項を作成し全校に通知及びHP等で周知

出願

教職員
出願

- 出願の相談があった場合、所属校の校長は公募校の校長（市町立学校にあっては所管するそれぞれの市町教委を経由）に受入状況等を事前照会
- 出願する教職員は、「異動についての調査票」の提出に併せて、「出願申請書」、「論作文」を所属校の校長に提出
- 所属校の校長は、「出願申請書」、「論作文」、「異動についての調査票の写し」、「副申書」を公募校の校長（市町立学校にあっては所管するそれぞれの市町教委を経由）に提出 [締切 出願先が市町立学校の場合：1月27日、出願先が県立学校の場合：2月10日]

出願要件 ◇ 年度末の時点で現任校に3年以上継続勤務する教職員（教諭、養護教諭（※2））
※2 教諭・養護教諭として異動する事務局職員等を含む
◇ 出願する校種・教科に必要な教育職員免許状を有すること（校種等を越えた出願可）
◇ 1人1校に限る

- 公募校の校長は出願状況を提出締切日以降、速やかに県教委に報告（「出願状況報告書」）（※3）
※3 市町立学校は、市町教委を経由して義務教育課地域支援・人事班へ提出
県立学校は、直接、教職員課人事班へ提出

選考

公募校の校長
書類選考
面接
最終選考
具申

- 公募校の校長は、提出された書類を資料として書類選考し、結果を所属校の校長（市町立学校にあっては所管するそれぞれの市町教委を経由）を通して出願教職員に連絡（書類選考により選考された者には面接する日時を連絡）
- 面接は、公募校の校長が実施
- 選考は、出願教職員の意欲、能力、適性、実績を判断し、公正に実施
- 公募校の校長は、「意見具申書」により県教委（市町立学校にあっては所管するそれぞれの市町教委を経由）に具申 [提出期間 市町立学校：1月30日から2月10日まで、県立学校：2月13日から2月21日まで]（※3）
- 公募校の校長は、意見具申提出後、選考結果通知書により所属校の校長（市町立学校にあっては所管するそれぞれの市町教委を経由）に選考結果を連絡
- 所属校の校長は出願教職員に最終選考結果を連絡

具申内容 配置候補者の有無及び希望順位

異動

県教委・市町教委
異動

- 県教委及び市町教委は、公募校の校長の具申を十分考慮して定期人事異動を行う。
- 最終的な結果の通知は、異動（配置）をもって代える。

平成29年度山口県公立学校教職員公募型人事異動制度

公募校一覧（中学校）

No.	学校名	公募分野	人数
1	岩国市立岩国中学校	生徒・部活	2
2	岩国市立麻里布中学校	学習・部活	各1
3	岩国市立川下中学校	生徒・部活	1
4	岩国市立灘中学校	特支	1
5	岩国市立東中学校	一貫、生徒、部活のいずれか	2
6	岩国市立岩国西中学校	学習、特活、道徳のいずれか	2
7	岩国市立由宇中学校	地域	若干名
8	岩国市立周東中学校	学習、部活のいずれか	2
9	和木町立和木中学校	学習、小中のいずれか	2
10	柳井市立柳井中学校	部活、そ（集団づくり）のいずれか	2
11	周防大島町立大島中学校	学習・地域	1
12	上関町立上関中学校	学習、部活、特色のいずれか	2
13	田布施町立田布施中学校	特支、学習、部活のいずれか	若干名
14	平生町立平生中学校	小中・コミスク	1
15	下松市立末武中学校	学習、生徒、特支のいずれか	若干名
16	光市立光井中学校	学習・部活、生徒・部活のいずれか	2
17	光市立浅江中学校	コミスク、部活のいずれか	若干名
18	光市立島田中学校	学習、生徒、部活のいずれか	2
19	周南市立太華中学校	生徒、特支、そ（音楽教育）のいずれか	2
20	周南市立住吉中学校	学習、生徒のいずれか	2
21	周南市立桜田中学校	学習、生徒、部活のいずれか	若干名
22	周南市立周陽中学校	学習・部活	2
23	周南市立福川中学校	学級・部活	2
24	周南市立熊毛中学校	生徒	2
25	山口市立宮野中学校	生徒・部活	2
26	山口市立大殿中学校	学習、部活のいずれか	1
27	山口市立白石中学校	学習、生徒、部活のいずれか	若干名
28	山口市立湯田中学校	学習、生徒、部活のいずれか	2
29	山口市立鴻南中学校	学習	2
30	山口市立二島中学校	学習	2
31	山口市立川西中学校	学習・生徒・部活	若干名
32	山口市立瀧上中学校	特支・部活	2
33	山口市立仁保中学校	特支	1
34	山口市立大内中学校	学習、道徳、特支、部活のいずれか	若干名
35	山口市立平川中学校	学校運営・部活	2
36	山口市立小郡中学校	学習・生徒・部活	2
37	山口市立秋穂中学校	学習・生徒・地域	2

No.	学 校 名	公募分野	人 数
38	防府市立国府中学校	学習・生徒・部活	若干名
39	防府市立桑山中学校	特支、特活、学習、部活のいずれか	2
40	防府市立野島中学校	へき地、小中のいずれか	1
41	防府市立右田中学校	学習・部活	2
42	防府市立大道中学校	コミスク・部活	1
43	宇部市立西岐波中学校	学習、地域のいずれか	1
44	宇部市立上宇部中学校	学習・部活	2
45	山陽小野田市立高千帆中学校	学習・特支	1～2
46	山陽小野田市立小野田中学校	地域・小中	若干名
47	山陽小野田市立竜王中学校	学習	2
48	山陽小野田市立厚狭中学校	学習、生徒、部活のいずれか	若干名
49	山陽小野田市立埴生中学校	学習・部活	1
50	山陽小野田市立厚陽中学校	特支	1
51	美祢市立厚保中学校	学習・道徳	1
52	美祢市立於福中学校	学習	1～2
53	美祢市立秋芳中学校	学習・地域	1
54	下関市立日新中学校	生徒、学習、部活のいずれか	2
55	下関市立向洋中学校	学習・部活	1～2
56	下関市立文洋中学校	学習、部活のいずれか	若干名
57	下関市立東部中学校	学習、生徒、小中・コミスクのいずれか	2
58	下関市立長府中学校	学習・部活	2
59	下関市立勝山中学校	学習・生徒・部活・	2
60	下関市立川中中学校	学習・道徳・部活	2
61	下関市立安岡中学校	学習	若干名
62	下関市立彦島中学校	学習、生徒、部活のいずれか	2
63	下関市立菊川中学校	学習・部活	2
64	下関市立夢が丘中学校	学習・部活	1
65	萩市立越ヶ浜中学校	学習・生徒	1
66	萩市立大井中学校	小中・地域	1
67	萩市立大島中学校	へき地・小中	1
68	萩市立相島中学校	へき地・複式教育、学習、部活のいずれか	1
69	萩市立萩東中学校	学習・生徒・地域	2
70	萩市立田万川中学校	コミスク	1

○公募分野略号

学習：学習指導 学力：学力向上 生徒：生徒指導 特支：特別支援教育 特色：特色ある教育
 小中：小中連携 一貫：小中一貫教育 学級：学級経営 相談：教育相談 道徳：道徳教育
 特活：特別活動 総合：総合的な学習の時間 へき地：へき地教育 地域：地域連携
 コミスク：コミュニティ・スクール 部活：部活動 そ：その他

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
中学校	岩国市立岩国中学校	藤本 孝	岩国市錦見 2-5-80
学校の特徴	<div data-bbox="379 465 1428 640" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p> ■生徒数：509人 ■学級数：18学級 ■電話番号：0827-43-4400 ■Webページアドレス：http://www.iwj.edu.city.yamaguchi.jp/ </p> </div> <p>本校の校区である岩国地区は、かつて吉川藩の城下町として栄え、落ち着いた町並みと錦川に架かる名勝錦帯橋や岩国城に象徴される風光明媚な場所である。学校周辺は住宅と官公庁に囲まれ、緑豊かな環境は学習の場としてふさわしい。</p> <p>保護者や地域住民の学校教育への関心は高く、やまぐち型地域連携教育が着実に進み、教育活動が充実してきた。</p> <p>教員の意欲的な授業改善と生徒の積極的な学習活動で高い学力を身につけ、生徒会活動や部活動において生徒の主体的な取組を進めている。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 思いやりの心を持ち、助け合いの行動をする生徒の育成 2 多様な思考を持ち、進んで発言する生徒の育成 3 志を持ち、目標に向け進む生徒の育成 4 正しい判断力を持ち、大きな声で挨拶する生徒の育成 5 地域貢献のために体験・交流・創造活動する生徒の育成 		
学校が求める教職員	公募分野：生徒指導・部活動		公募人数等
<p>『高いモチベーションを持ち生徒のよさを引き出す教員』</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 生徒に寄り添い、生徒のために積極的に動く教員 ○ 専門的な技術指導とともに、社会性や人間性を高める部活動（サッカー一部、ハンドボール部、ソフトテニス部等）をすすめ、生徒とともに汗をかく教員 			<p>2名</p> <p>教科指定なし</p>
<p>論作文題 (A4判1枚程度)</p>	<p>『自分のよさや可能性を生かし、これから本校で取り組みたいこと』 を書いてください。</p>		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
中学校	岩国市立麻里布中学校	吉村 正義	岩国市室の木2丁目 7番地11
学校の特色	<p> ■生徒数 409人 ■学級数：14学級 ■電話番号：0827-22-2234 ■Webページアドレス：http://marifu_c@city.iwakuni.lg.jp </p> <p> 本校は、古くから商業の町として栄えてきた岩国市の中心街にある。近年、岩国駅前には、マンションやアパートが建ち並び、市外からの転入者も多くなっている。 保護者は教育に対して関心が高く、本校の教育活動についても協力的で、文化祭のバザーや合唱等、育友会活動に大変熱心である。 本校の生徒は、落ち着いた学校生活を送っている。学園信条に象徴されるように、生徒の自治活動を重視しており、体育祭や文化祭などをはじめとした学校行事等を中心に、一致団結して真剣に取り組んでいる。 本校は、4年前にコミュニティ・スクールを立ち上げ、現在では、学校運営協議会委員や民生児童委員を中心にしたあいさつ運動等、地域から大きな協力を得ている。 </p> <p> 【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】 1 学力の向上をめざし「学ぶ喜びを味わう授業づくり」に取り組む。 2 積極的な生徒指導や教育相談に努め、組織として解決に努力する。また、活力ある生徒会活動を展開する。 3 情報発信・収集に努め、学校・家庭・地域社会の協力・信頼関係の深化を図る。 </p>		
学校が求める教職員	公募分野：学習指導・部活動		公募人数等
	<p>○ 前向きで常に生徒に寄り添い、意欲的に授業改善に取り組む教員</p> <p>○ 部活動（バレーボールやサッカー）の指導に熱心に取り組み、結果だけにこだわるのではなく、心身ともに成長を促進するために尽力する教員</p>		国語・理科 各1名
論作文題 (A4判1枚程度)	<p>今までの教職経験をもとに「麻里布中学校で取り組んでみたいこと」を述べてください。</p>		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
中学校	岩国市立川下中学校	塚田 拓司	岩国市中津町 2-22-25
学校の特徴	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p> ■生徒数：490人 ■学級数：19学級 ■電話番号：0827-21-5168 ■Webページアドレス： http://www.kwj.edu.city.iwakuni.yamaguchi.jp/ </p> </div> <p>川下中学校区は岩国市のほぼ中心部に位置し、商業・住宅地域や造成された団地及び干拓地に広がる蓮田の農業地域からなっている。また、米軍岩国基地が隣接しており、地域や学校、生徒の雰囲気も国際色豊かである。生徒は、川下小学校と愛宕小学校の二つの小学校区から入学し、明朗闊達で何事にも積極的・前向きに取り組んでいる。</p> <p>本校は、教育目標を「豊かな心をもち、主体的に学び、たくましく生き抜く生徒の育成」として、活気ある学校・魅力ある学校・地域に信頼される学校をめざし、教職員・生徒・保護者が一丸となり、日々、教育活動に意欲的に取り組んでいる。また、近年コミュニティ・スクールや地域協育ネット（あったかネット）の活動が充実してきており、地域に開かれた学校づくりを推進しているところである。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <p>知・徳・体の調和のとれた生徒の育成</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 基礎・基本の徹底と確かな学力の定着をめざした授業改善と評価の工夫 2 正しい判断力をもち、相互理解による積極的な生徒指導の推進 3 体験活動や道徳教育を通じた、豊かな人間性の育成と望ましい人間関係づくりの推進 4 体力向上に向けた学校体育の充実と食育を核とした健康教育の推進 5 コミュニティ・スクールと地域協育ネットによる地域社会に信頼される学校づくりの推進 		
学校が求める教職員	公募分野： 生徒指導・部活動		公募人数等
○ 教育公務員としての使命感と自覚、専門職としての誇りをもち、不断の研鑽に努め、生徒・保護者・地域・同僚から信頼される教員	○ 部活動（サッカー）において、生徒理解に努め、教育に対する情熱と深い愛情、豊かで広い心をもって生徒に接することができる教員		1名 国語又は保健体育
論作文題 (A4判1枚程度)	これまでの教職経験や教育信条等を踏まえ「生徒指導・部活動」について、川下中学校で実践したいことを述べてください。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
中学校	岩国市立岩国西中学校	松本 恵理子	岩国市角 7 7 - 1
学校の特徴	<p> ■生徒数：60人 ■学級数：4学級 ■電話番号：0827-47-2009 ■Webページアドレス：http://www.inj.edu.city.iwakuni.yamaguchi.jp/ </p>		
<p>本校は、平成9年4月、錦川清流線の南河内駅近くに設置された新設校である。落ちついた教育環境の中、生徒も心穏やかで礼儀正しく、真面目な生活態度で学校生活を送っている。</p> <p>教育目標である「未来を生き抜く生徒の育成」に向けて、他者とのつながりをキーワードとし、「学ぶ力を育てる」「豊かな心を育む」「健康で安全な生活を送る」を柱に取り組んでいる。特に、「基礎学力定着システム」「つながりタイムや生徒集会での人間関係づくり」「全員参加の学校行事」「きめ細やかな相談体制」などは、本校の特色であり、取組の成果が現れているところである。</p> <p>また、今年度は、「やまぐち型連携教育モデル校」として、「IWANISHI ネット協議会」を立ち上げ、地域連携教育を進めてきた。さらに、校区内2小学校との小中連携教育も推進し、校区をひとまとまりとした連携体制が徐々に構築されつつある。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <p>「未来を生き抜く生徒の育成～“幸福度NO.1の学校”を目指して～」</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 小中連携教育を柱としたやまぐち型地域連携教育の推進 2 すべての生徒の学びを支える体制づくりと授業力向上 3 豊かなつながりを生み出す生徒指導の改善・継続 4 安心して学べる教育環境の整備 			
学校が求める教職員	公募分野： 学習活動、特別活動、道德教育のいずれか		公募人数等
<p>○ 生徒の学力向上に向けて、日々の授業改善に努め、本校の校内研修に意欲的に取り組む教員</p> <p>○ 小規模校のよさを生かし、特別活動などをおして、生徒一人ひとりを成長させることのできる教員</p>			<p>2名 英語・保健体育</p>
論作文題 (A4判1枚程度)	<p>「本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標」、「学校が求める教職員」を踏まえて、実践したいことなどを具体的に述べてください。</p>		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
中学校	岩国市立由宇中学校	藤井 一憲	岩国市由宇町 北5丁目2番1号
学校の特徴	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p> ■生徒数：202人 ■学級数：9学級 ■電話番号：0827-63-0950 ■Webページアドレス：http://www.yuj.edu.city.iwakuni.yamaguchi.jp/ </p> </div> <p>本校は、「地域との協働による教育活動の推進により、豊かな心と確かな学力の育成を図る」ことをめざして学校経営を進めている。</p> <p>地域との連携については、平成22年度にコミュニティ・スクールの指定を受けたことを皮切りに、23年度には「由宇地域協育ネット」を本校に事務局を置く形で立ち上げ、地域による学校支援を充実させてきた。それに呼応する形で生徒たちの地域貢献意識も高まり、多くの生徒がボランティア活動に取り組んでいる。</p> <p>また、地域には本校教職員や生徒もその組織の一角を担う総合型地域スポーツクラブ「ゆうスポーツクラブ」があり、部活動の指導者を派遣していただいたり、ビーチレースやスポーツフェスタなどの行事に本校が主体的に参画したりするなど、まさに地域と一体となった取組をすすめている。</p> <p>今後は、『「地域のやりたい」を学校で』を合い言葉に「地域づくりの拠点」としての学校をめざした取組を進めていきたいと考えている。</p> <p>地域とのつながりが子どもたちの心を育て、豊かな心が確かな学力を生むことを信じて日々の取組を進めているところである。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 由宇地域協育ネットと連携した教育活動の推進 2 道徳の時間を核として体験活動を重視した「豊かな心」の育成 3 「問い」を大切にしたい絶え間ない授業改善 4 特別支援教育をふまえた「寄り添う生徒指導」の推進 		
学校が求める教職員	公募分野：地域連携	公募人数等	
<p>○ 本校で地域との協働による教育活動の推進の核となる地域連携を担う意欲のある教員</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;"> <p>本校の地域連携担当教員になると・・・</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・モデル事業の運営等を通じて、企画・立案能力が身につきます。 ・外部とのコミュニケーションを通じて調整能力を磨くことができます。 ・地域のみなさんと子どもたちの笑顔をたくさん見ることができます。 		<p>若干名</p> <p>教科指定なし</p>	
論作文題 (A4判1枚程度)	<p>「地域との連携をさらに進めるために、本校で取り組んでみたいこと」を具体的に記述してください。</p>		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
中学校	岩国市立周東中学校	太田尾 雅博	岩国市周東町下久原 483番地
学校の特徴	<p> ■生徒数：260人 ■学級数：11学級 ■電話番号：0827-84-1271 ■Webページアドレス： http://www.stj.edu.city.iwakuni.yamaguchi.jp/ </p> <p> 本校は、周東町と玖珂町を合わせた玖西盆地のほぼ中央に位置し、学校周辺には大型スーパーやホームセンターなどが集中している商業施設が存在する。 昭和51年に旧周東町内5校の中学校が統合し、1町1校の中学校として開校した。現在、生徒は6校の小学校から入学してくるなど、校区も広く、遠距離通学生徒はスクールバスや自転車を利用して通学してくる。 平成26年からコミュニティ・スクールを立ち上げ、授業改善・個別指導・食育・心の教育・学習環境の整備等に積極的に取り組んでいる。生徒に寄り添い支えながら、自分で考え、判断し、協力して取り組む生徒の育成に努めている。 </p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 学力向上のための毎時間の授業評価をもとにした授業改善と、学習規律の確立、個に応じた指導の充実（補習300回・3000人）、伝える力の育成 2 学習環境の整備（掲示、花 ～見える化の推進～） 3 食育の推進（給食残量0、朝食摂取率100%、弁当の日の取組） 4 家庭・地域社会との連携の強化～コミュニティ・スクールの推進～ 		
学校が求める教職員	公募分野： 学習指導、部活動（バレーボール、卓球）のいずれか		公募人数等
○ 授業改善に意欲をもって取り組む教員 ○ 部活動（バレーボール・卓球）に熱心に取り組む教員			2名 教科指定なし
論作文題 (A4判1枚程度)	これまでの実践経験を踏まえ、本校で取り組みたいことを具体的に述べてください。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
中学校	和木町立和木中学校	和田 敏明	玖珂郡和木町和木 2丁目5番2号
学校の特徴	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>■生徒数：173人 ■学級数：8学級</p> <p>■電話番号：0827-52-4328</p> <p>■Webページアドレス：http:// www.wakichu.com/</p> </div>		
<p>和木町は、山口県と広島県との県境である小瀬川の右岸河口部に位置し、川と緑に囲まれた自然豊かな場所であると同時に、沿岸部には石油化学工場地域がある。</p> <p>本校は、県東部地区の中学校としては唯一の教科教室型校舎であり、各教科の特性を生かした教科教室経営が行われている。また、ICT機器を効果的に活用した指導方法の工夫・改善や学力向上にも取り組んでいる。各教室には大型モニターテレビを始め、電子黒板や書画カメラが設置されており、教員や生徒が使用できるタブレット端末やデジタル教科書が全教科で活用されている。</p> <p>町の教育施策の一つである「町ぐるみ『和木学園』」構想の実現をめざし、こども園1園・小学校1校・中学校1校からなる15歳まで連続した学びのために、園小中一貫教育（施設分離型）をめざしている。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 教科教室型校舎やICT機器を活用して、確かな学力の向上を図る。 2 学校運営協議会・地域協育ネットにより、地域とともにある学校づくりを行う。 3 「ふるさとの良さが語れる」「ふるさとを誇りに思う」生徒を育成する。 4 夢や希望をもち、その実現に向けて努力する生徒を育成する。 			
学校が求める教職員	公募分野：学習指導、小中連携のいずれか	公募人数等	
<p>○ 教科教室やICT機器等の恵まれた学習環境を有効に活用して、指導方法の工夫・改善や学力向上に積極的に取り組む教員</p> <p>○ 「町ぐるみ『和木学園』」構想の実現に向けて、園小中一貫教育の推進に積極的に取り組む教員</p>		<p>理科1名</p> <p>教科指定なし 1名</p>	
<p>論作文題 (A4判1枚程度)</p>	<p>これまでの教育実践の成果と課題、及び「本校で取り組みたいこと」を書いてください。</p>		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
中学校	柳井市立柳井中学校	守山 敏晴	柳井市柳井4155
学校の特色	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p> ■生徒数：571人 ■学級数：21学級 ■電話番号：0820-22-0405 ■Webページアドレス： http://www.city-yanai.jp/site/yanai-chu/ </p> </div> <p>柳井市の中心校で、全校生徒571名21学級（内：特別支援学級3）の大規模校である。学校の環境整備に尽力し、絵画、花、掃除、教室等を整え、落ち着いて学習できる環境を創造している。</p> <p>エネルギーで活力のある学校にするために、学年・学級集団づくりやアクティブ・ラーニングの研究を行うとともに、生徒指導、教育相談、特別支援教育の三者を一体化した生徒支援委員会を立ち上げ、特別支援教育の視点を中心に一人ひとりを大切に教育を推進しており、落ち着いた学習環境を構築している。</p> <p>また、部活動もとても盛んで、地域大会はもちろんのこと、県大会・中国大会・全国大会等でも優秀な成績をあげている。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 教育目標＝「心豊かでたくましい生徒の育成」 ○ 中長期目標＝魅力ある学校づくり「一人ひとりが輝く日本一の学校づくり」 ○ めざすビジョン ～やさしさとたくましさ育てる教育の推進～ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> (1) 仲のよい友達がいる、心の居場所のある学校 (2) 自分を生かし、所属感や充実感を感じる場のある学校 (3) 楽しくわかる授業のある学校 (4) 信頼できる、好きな先生がいる学校 (5) 学習環境が整っている、きれいな学校 </div> ○ チャレンジ目標＝「時を守り、礼を重んじ、美を制す」（柳中ビレッジの創造） ○ しらかベネット子ども像「地域とつながり 思いやりのある子ども」 		
学校が求める教職員	公募分野： 部活動、その他(集団づくり)のいずれか		公募人数等
コミュニティ・スクール等の教育活動に前向きで創造力のある教員集団をめざす。 そのために、「集団づくりに熱心な教員」・「研修に意欲的な教員」を求む。			2名
論作文題 (A4判1枚程度)	生徒一人ひとりを生かすための集団づくりの在り方について		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
中学校	周防大島町立大島中学校	佐伯 公夫	大島郡周防大島町 西屋代2598
学校の特徴	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p> ■生徒数：83人 ■学級数：4学級 ■電話番号：0820-74-2074 ■Webページアドレス：http://www.sea.icn-tv.ne.jp/~oshimajh/ </p> </div> <p> 本地域は、柳井市まで車で約20分、大島駅まで車で約10分ということから、日常的に人や物資の出入りが多い。主に市街地的な地区と農村的な地区からなり立ち、それぞれの特性が感じられ、伝統的美風も残し、教育尊重の思いが強い。 生徒は、明るく素直で挨拶がよくでき、落ち着いた学校生活を送っている。また、ボランティア活動や地域行事にも積極的に参加する生徒が増えている。小集団での生活を送ってきた生徒も多いことから、生徒同士のコミュニケーションの活性化をめざし、学校全体で授業改善等に取り組んでいるところである。 </p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <p>1 教育目標 「ふるさとを愛し、自らの未来を切り拓く大中生」 ～チャレンジ、つながり、粘り強さ～</p> <p>2 重点目標 (1) 社会で通用する知恵とスキルを身に付ける授業づくり ① 基礎学力の定着と「論理的思考力」を育む授業展開 ② 学力向上プランを踏まえた授業改善とPDCAサイクルの実践 ③ コミュニケーション能力とプレゼンテーション能力の育成 ④ 学習支援ボランティアを活用した授業実践と補充学習 (2) つながりを大切にした地域ぐるみの教育の推進 ① 学校運営・学校支援・地域貢献が機能する教育活動の推進 ② 心の教育の充実と好ましい人間関係づくりの推進</p>		
学校が求める教職員	公募分野： 学習指導・地域連携		公募人数等
<ul style="list-style-type: none"> ・ 信頼と愛情を基盤に生徒一人ひとりの良さを引き出し、伸ばすことのできる教員 ・ 指導力向上に意欲的に取り組み、組織力を高める教員 ・ 保護者や地域とともにある学校づくりができる教員 			数学1名
論作文題 (A4判1枚程度)	「学校が求める教職員」を踏まえて、本校で取り組みたいことを具体的に記述してください。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
中学校	上関町立上関中学校	横山 敬三	熊毛郡上関町 長島280
学校の特徴	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p> ■生徒数：39人 ■学級数：4学級 ■電話番号：0820-62-0321 ■Webページアドレス： http://www.town.kaminoseki.lg.jp/kami-juniorhighschool/index.html </p> </div>		
<p>本校は小規模校ではあるが、生徒は豊かな自然環境と落ち着いた学習環境の中で、様々な教育活動に熱心に生き生きと取り組んでいる。</p> <p>本校の大きな特色は、上関小学校と上関中学校による小中一貫教育である。「郷土愛と生きる力を育む小中一貫教育の推進」をめざして、小中学校の教職員、保護者、地域が連携を図りながら、9年間の学びの連続性を大切にするとともに、異校種、異学年の交流を生かした学びを展開している。今現在、部活動は男女ともソフトテニス部のみであり、全校生徒が同じ部に入部し、日々練習に励んでいる。</p> <p>今後は、同じ敷地内に上関小、上関中が隣接する恵まれた学習環境を生かし、上関だからできる地域に根ざした小中とのつながりのある活力に満ちた学校づくりをめざしていきたい。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組む目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 生徒一人ひとりの学力向上を図る日々の活動を見直す。 2 豊かな心を育む教育活動を推進する。 3 困難に負けない心身を育成する活動を充実する。 4 上関地域の良さを生かした校区の小中につながる教育活動を展開する。 			
学校が求める教員	公募分野： 学習指導、部活動、特色ある活動のいずれか	公募人数等	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒の学力向上に向け、意欲的に授業改善に挑む教員 ・ 部活動（ソフトテニス部）を通して、社会性や規範意識、困難に負けないたくましい心身を育成する教員 ・ 地域とともに歩む小中のつながりある学校づくりに貢献できる教員 		外国語（英語） 1名 保健体育1名	
論作文題 (A4判1枚程度)	これまでの教職経験をもとに、上記の「学校が求める教員」を踏まえて、上関中学校で実践していきたい教育活動について、具体的に述べてください。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
中学校	平生町立平生中学校	山本 時弘	熊毛郡平生町 大字曾根 1 8 4 4
学校の特徴	<p> <input checked="" type="checkbox"/>児童・生徒数：292人 <input checked="" type="checkbox"/>学級数：12学級 <input checked="" type="checkbox"/>電話番号：0820-56-2053 <input checked="" type="checkbox"/>Webページアドレス：http://www.jhshirao.town.hirao.lg.jp </p>		
<p>「『ひらお』を愛し心豊かに生き抜いていく生徒の育成」を学校教育目標に掲げ、地域・保護者とともにある学校づくりを推進している。伝統的に地域の協力を得ながら、ふるさと体験活動など、地域の方々とふれあう体験的な学習活動に取り組んでいる。生徒会を中心としたボランティア活動や部活動も活発である。</p> <p>また、幼保小中高の連携を推進する機運が高まる中、町内の平生小学校、佐賀小学校への出前授業や部会研修を通して、小中9年間を見通した小中連携教育を実践している。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <p>学校教育目標 「ひらお」を愛し心豊かに生き抜いていく生徒の育成</p> <p>努 力 点 生徒一人ひとりの意欲の引き出し・・・よさや持ち味の引き出し</p> <p>○「確かな学力」の保証 ○「豊かな心」の育成</p> <p>○「健やかな体」の育成 ○「やまぐち型地域連携教育」の推進</p>			
学校が求める教職員	公募分野：小中連携・コミュニティ・スクール		公募人数等
<p>小中連携教育、コミュニティ・スクールで、地域・保護者・学校が双方向で情報共有し、知恵を出し合いながら、「ひらお」を愛し、心豊かに生き抜いていく生徒の育成をめざす、チーム「平生中」の一員として力を発揮してほしい。</p> <p>○ 確かな指導力のある教員</p> <p>○ 生徒の心に寄り添う教員</p> <p>○ 生徒の信頼に応えられる教員</p>			国語1名
論作文題 (A4判1枚)	現任校での取組と、チーム「平生中」の一員として力を発揮できることを具体的に述べてください。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
中学校	光市立光井中学校	吉本 そのみ	光市光井 7丁目18番1号
学校の特徴	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p> ■生徒数：212人 ■学級数：9学級 ■電話番号：0833-72-0160 ■Webページアドレス：http://mitsui-j.hikari-net.ed.jp </p> </div> <p> 本校は旧海軍工廠とともに栄えた光市の中心部にあり、現在では市役所・警察署・郵便局等の公署とともに武田薬品工業光工場に代表される大企業を校区に持っている。本校の生徒は、素直で、「伸びよう」の校是のもと、落ち着いた学校生活を送っており、学習や特別活動、部活動に熱心に取り組んでいる。 </p> <p> 本校区の小学校は、道路を隔てて向かい側にある光井小学校の1校であり、小中教職員が合同で、授業研究を行ったり、全国学力調査結果の分析やそこにみえる課題の解決に向けての対策を考えたりするなど、小中連携に力を入れている。 </p> <p> また、平成25年度にコミュニティ・スクールが正式に設置されて以来、三つのプロジェクト部会「学習支援部会」「地域連携部会」「広報部会」を中心に様々な企画を推進したり、光井小・中学校の学校運営協議委員、保護者、教職員が一同に会しての熟議を行ったりして、地域ぐるみで子どもたちの育ちや学びを支援する体制づくりに力を入れている。今年度から、これまでの小中合同の学校運営協議会に、オブザーバーとして、校区の保育園・幼稚園、高等学校の園長・校長の参加を得ている。 </p> <p> さらに、今年度から、保護者・地域の方の参加も得たユニット型授業研究会も開催し、生徒指導の3機能を生かした授業づくりに努めている。合わせて、生徒会活動や学校行事、地域の行事に積極的に参加することを通して、学力向上や生徒指導上の問題の未然防止・早期解決ができる集団づくりをめざしている。 </p> <p> 【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】 </p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 思考力・判断力・表現力を育む授業の工夫・改善 ○ 一人ひとりの自己実現を支援する積極的な生徒指導の推進 ○ 小学校との連携を強化し、9年間を見通した教育の日常化 ○ コミュニティ・スクールとしての活動の深化・充実 		
学校が求める教職員	公募分野： 学習指導・部活動、生徒指導・部活動のいずれか		公募人数等
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生徒指導において、毅然とした姿勢を保ちながらも、生徒理解に努め、保護者・生徒に温かい態度で接することができる教員 ○ バスケットボール部・バレーボール部（部活動）において、部活動を通して社会性や規範意識、道徳心を高めようとする教員 ○ コミュニティ・スクール、小中連携の推進のために、意欲的かつ協調性をもって取り組む教員 		2名程度 教科指定なし
論作文題 (A4判1枚程度)	授業改善、積極的な生徒指導、部活動指導を通して（上記の本校が求める教員を踏まえて）、どのような生徒を育てたいか。そのために自分はどういうようなことに取り組みたいか。 今までの教育実践を踏まえて述べてください。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
中学校	光市立浅江中学校	伊藤 幸子	光市花園2丁目 1番地の1
学校の特徴	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p> ■生徒数：392人 ■学級数：15学級 ■電話番号：0833-72-0027 ■Webページアドレス：http://asae-j@hikari-net.ed.jp </p> </div> <p>本校は、「感動と喜びが体感できる、活力あふれる学校」「共創と協働の教育を実践し、地域から信頼される学校」「『美しい心』の実践を通して光輝く学校」をめざし、わかる授業と体験活動・部活動の充実、コミュニティ・スクールの取組の活性化等を軸とした学校経営を進めている。</p> <p>コミュニティ・スクールについては、平成21、22年度の文部科学省指定の調査研究期間を経て、平成23年度から正式に光市教委から指定を受け、今年度末で6年が経過しようとしている。本校のコミュニティ・スクールは、三つの「プロジェクト部会」（心の教育、学力向上、体力づくり）で企画された内容を「企画推進委員会」で協議し、それを「学校運営協議会」で提案・審議するという「三層構造」の仕組みを一つの特徴としている。一人ひとりの教職員がいずれかの「プロジェクト部会」に所属しているため、コミュニティ・スクールの活動に全ての教職員が企画の段階から関わることになり、個人の発想が取組の中で生かされ、様々な可能性にチャレンジできる体制にある。</p> <p>また、部活動は、9種目の運動部（軟式野球、陸上競技、ソフトテニス、サッカー、剣道、バレーボール、卓球、バスケットボール、バドミントン）と三つの文化部（情報デザイン、吹奏楽、総合文化）で運営している。活力あふれる学校づくりを推進するために、部活動の領域からも指導の充実を図っているところである。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学校運営協議会の充実による家庭・地域・学校が一体となった取組の推進 ○ 個に応じた指導の充実と学力の向上 ○ 「美しい心」の実践化・態度化 ○ 関わり続ける生徒指導の実践 ○ 特別支援教育における体制強化と指導の充実 ○ 小学校との連携強化 		
学校が求める教職員	公募分野： コミュニティ・スクール、部活動のいずれか	公募人数等	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 本校のコミュニティ・スクールの取組に対して、積極的に貢献したいという意欲のある教員 ○ 部活動（ソフトテニス、剣道、陸上競技など）において、生徒との関わりを大切にしながら、技能の向上とともに、人間形成を重視した指導に情熱をもって取り組む教員 		<p style="text-align: center;">若干名</p> <p>教科指定なし</p>	
論作文題 (A4判1枚程度)	「学校が求める教職員」を踏まえて、「本校で取り組んでみたいこと」を具体的に記述してください。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
中学校	光市立島田中学校	佐伯 肇一郎	光市中島田2丁目 7番1号
学校の特徴	<p> ■生徒数：390人 ■学級数：14学級 ■電話番号：0833-77-0255 ■Webページアドレス：http://shimata-j.hikari-net.ed.jp/ </p>		
<p>本校の保護者や地域の方々は、教育に対する関心が高く、学校への協力・支援も積極的である。生徒も学校行事や部活動、ボランティア活動に意欲的に取り組んでいる。</p> <p>島田中学校区では、これまでも学校と公民館、自治会をはじめ各諸団体と連携を図りながら、生徒の健全育成や地域の行事、奉仕活動等にも取り組んできた経緯がある。そのような中、コミュニティ・スクールの取組も5年目に入り、年々取組内容を充実させながら、地域に信頼される開かれた学校づくりを推進している。今後も学校運営協議会を核として、地域の多様な教育資源を教育活動に積極的に取り入れ、地域の力を学校運営に生かすとともに、学校が地域に対して貢献できる活動を推進していきたいと考えている。また、このような活動を通して、学校と地域の双方向性を高めながら、学校と家庭、地域が一体となって子どもを見守り育てていく体制づくりの強化を図っていきたい。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 生徒の自主性・主体性の育成をめざした教育の推進 2 豊かな人間関係の構築と厳しくも温かさのある心に響く生徒指導の推進 3 生徒一人ひとりの確かな学力定着をめざした授業改善の推進 4 家庭・地域社会との連携を密にした開かれた学校づくりの推進 			
学校が求める教職員	公募分野：学習指導、生徒指導、部活動のいずれか		公募人数等
<ul style="list-style-type: none"> ○ 学力向上の課題解決に向けて、積極的に指導方法の工夫・改善に取り組むことのできる教員 ○ 教職員のコミュニケーションを大切にし、生徒一人ひとりの持ち味を生かしながら、積極的な生徒指導を推進できる教員 ○ 部活動において、生徒を積極的にリードし、情熱をもって指導に臨むことができる教員 ○ 保護者や地域、関係機関と積極的にかかわりながら、つながりを大切にするこことのできる教員 			2名程度 教科指定なし
<p>論作文題 (A4判1枚程度)</p>	<p>これまでの教員生活の実践を踏まえて、本校でどのような取組をしてみたいと考えますか、次の①～④の項目の中から一項目を選び、具体的に述べてください。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 学力の向上を図るための取組について ② 開発的な生徒指導の推進について ③ 部活動の活性化を図るための手立てについて ④ 保護者や地域、関係機関との連携・強化の在り方について 		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
中学校	周南市立太華中学校	松田 和寛	周南市 久米4 1 1 7 - 4
学校の特徴	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p> ■生徒数：351人 ■学級数：16学級 ■電話番号：0834-25-0228 ■Webページアドレス：http://www.shunan.ed.jp/taikachu/ </p> </div>		
<p>本校は、地域との連携のもと、体験活動の充実を柱としながら、より開発的な生徒指導を全校体制で推進している。その結果、学校行事や部活動、ボランティア活動に意欲的に取り組む生徒が増え、保護者や地域から厚い信頼が寄せられている。</p> <p>学習指導では、生徒が意欲的に取り組む授業づくりや確かな学力の定着に向けた学習習慣の確立に取り組んでいる。</p> <p>また、地域コミュニティとの連携や小中連携による取組の強化を図りながら、コミュニティ・スクールとしての取組を推進している。</p> <p>今後もこれらの取組をさらに進めていきながら、学校教育目標である「自ら気づき、考え、よりよく行動する生徒の育成」をめざし、全教職員一丸となって、地域とともに取り組んでいきたい。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 確かな学力の育成を図る学習指導の充実 2 自己実現を図る生徒指導の推進 3 心を育てる教育活動の充実・発展 4 小中連携によるコミュニティ・スクールの推進 			
学校が求める教職員	公募分野：生徒指導、特別支援教育、その他（音楽教育）のいずれか		公募人数等
<ul style="list-style-type: none"> ○ 開発的な生徒指導や教育相談を積極的に推進することができる教員 ○ 特別支援教育を理解し、幅広い支援を積極的に推進できる教員 ○ 吹奏楽指導及び全校音楽指導に関心意欲をもっている音楽教員 			2名
論作文題 (A4判1枚)	自分の強みを生かし、「本校で取り組みたいこと」を述べてください。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
中学校	周南市立住吉中学校	秋山 久夫	周南市住吉町1-80
学校の特色	<p> ■生徒数：205人 ■学級数：9学級 ■電話番号：0834-22-8850 ■Webページアドレス：http://www.shunan.ed.jp/sumiyoshichu/ </p>		
<p>平成28、29年度、周南市の小中一貫教育の研究指定を受け、9年間で育てたい児童生徒像を小学校と共有し、互いに授業参観、授業研究を行っている。今年度は特に道徳授業のスタンダード化に力を入れている。</p> <p>生徒は実直で快活、諸活動に積極的に取り組み、規範意識も高いため、学習や生活面においても、素晴らしい成果を上げている。</p> <p>また、コミュニティ・スクールの研究に早くから取り組んでおり、様々な形で地域団体からの支援を受けるとともに、地域団体も中学生ボランティアに期待している。</p> <p>教職員のチームワーク力も高く、生徒に寄り添った生徒指導を実践しており、保護者とともに生徒を育てるという意識が高い。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <p>① 確かな学力の定着と向上～指導力向上、学び方、習慣づくり、小中連携</p> <p>② 豊かな心の育みと充実した学校生活の実現～学級、生徒会活動の充実、道徳教育</p> <p>③ 安心・安全な学校づくり～小中、家庭、地域連携</p>			
学校が求める教職員	公募分野：学習指導（道徳を含む）、生徒指導のいずれか		公募人数等
<p>○ コミュニティ・スクールの機能を活用し、生徒の確かな学力と豊かな心を育む教育において、推進的役割が果たせる教員</p> <p>○ 生徒に寄り添った生徒指導に徹するとともに、部活動の指導にも意欲的に取り組む教員</p> <p>○ ICTを取り入れた授業の工夫改善または道徳教育に取り組む教員</p>			<p>2名</p> <p>数学1名 英語1名</p>
<p>論作文題 (A4判1枚程度)</p>	<p>本校で実践していきたいことを、簡潔に述べてください。</p>		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
中学校	周南市立桜田中学校	山本 孝志	周南市戸田2960
学校の特色	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p> ■生徒数：162人 ■学級数：8学級 ■電話番号：0834-83-2007 ■Webページアドレス：http://www.shunan.ed.jp/sakuradachu/ </p> </div> <p>本校は、周南市の西端に位置し、市街地から離れたのどかな田園風景を残す湯野・戸田・夜市の三地区から成っている。周南工業地帯に隣接し、近年そのベッドタウンとして新しい住宅団地が増えてきている。保護者の教育に対する熱意は強く、学校行事・奉仕作業などには数多くの参加があり、非常に好意的かつ協力的である。また、地域コミュニティー活動も活発で、職業講話など学校教育に対して協力を惜しまない。現在、校区内の小学校と連携し、コミュニティー・スクールの充実を図り、学校教育目標の達成に向けて取り組んでいるところである。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学校教育目標 「人間性豊かで確かな学力を身につけ心身ともにたくましい生徒の育成」 ○ 重点目標 <ul style="list-style-type: none"> (1) 生徒の主体性の育成 (2) 基礎・基本の徹底と思考力の育成 (3) コミュニティ・スクールの充実 ○ 校内研修テーマ「連携を基軸としたキャリア教育の推進」 ～確かな学力を育み、自己表現できる生徒の育成～ 		
学校が求める教職員	公募分野： 学習指導、生徒指導、部活動のいずれか		公募人数等
○ 本校のめざす学校教育目標の達成に向けて、専門性を発揮し、生徒と共に活躍できる教員			若干名 教科指定なし
論作文題 (A4判1枚程度)	本校で実践してみたい教育活動について述べてください。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
中学校	周南市立周陽中学校	大塚 ゆかり	周南市周陽3-3-1
学校の特色	<p> ■生徒数：450人 ■学級数：16学級 ■電話番号：0834-28-1348 ■Webページアドレス：http://www.shunan.ed.jp/shuyochu/ </p>		
<p>本校は、今年度創立45周年を迎えた。校訓「自主 創造」、学校教育目標「心身ともにたくましく 自ら学び 共によりよく生きようとする 生徒の育成」を掲げ、これからの時代に求められる「自立と共生」精神を身につけた次代を担う生徒の育成をめざしている。</p> <p>そのため、教職員は何よりも『生徒を主体とする活動』の充実に情熱を注いでいる。授業、生徒指導、生徒会活動、地域活動など、全てにおいて「チルドレン・ファースト」の視点から、生徒・教職員・保護者・地域住民四者の対話協議を大切に、細かなPDCAサイクルを回し、改善に努めている。</p> <p>主な実績として、PTA文部科学大臣賞、PTA広報誌日本教育新聞社長賞（全国3位）部活動の実績として、全国中学校サッカー大会3位、フェアプレイ賞受賞、文化活動では、英語弁論、暗唱大会優勝（昨年度）、科学の甲子園ジュニア県2位（全国大会出場）などがある。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <p>4つのC</p> <p><input type="checkbox"/> Community (学校運営・学校支援・地域貢献・異校種連携)</p> <p><input type="checkbox"/> Curriculum (主体的な学び・カリキュラムマネジメント)</p> <p><input type="checkbox"/> Connect (すべての教育活動のつながりを意識した運営)</p> <p><input type="checkbox"/> Create (周陽中メソッドの創造・確立に向けて)</p>			
学校が求める教職員	公募分野：学習指導・部活動		公募人数等
<p>○ 「チーム周陽中」の一員として、教職員間のコミュニケーションを大切にし、協働して教育目標の実現に取り組む教員</p> <p>○ 生徒の人的成長を図ることに熱意をもって取り組む教員</p>			<p>2名</p> <p>技術・社会 数学・理科 英語</p>
論作文題 (A4判1枚程度)	<p>「生徒を主体とする教育活動」について、あなたは本校でどのように取り組むのか、これまでの実践、経験を踏まえて具体的に述べてください。</p>		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
中学校	周南市立福川中学校	秋友 高弘	周南市 若山1-7-1
学校の特徴	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p> ■生徒数：253人 ■学級数：11学級 ■電話番号：0834-62-2703 ■Webページアドレス：http://www.shunan.ed.jp/fukugawachu </p> </div> <p>本校校区には、県立南陽工業高等学校、周南市立福川小学校、周南市立福川南小学校があり、3校と異校種間の連携を図っている。</p> <p>福川は、参勤交代時の宿であった福川本陣跡もある歴史のある町で、地域の人々は福川の地を愛し、多くの方が地域のために活動されている。数年前、地域の方が毎週月曜日に来校され校内にたくさんの花を生けてくださる「一輪挿し運動」が始まり、現在もその活動は続いている。</p> <p>かつて福川は漁業が盛んな地域であったが、近年海を埋め立てた海岸沿いに建つ工場等へ勤務する保護者が多くなっている。保護者はPTA活動に協力的で除草作業や体育祭・文化祭への協力を惜しまない。その分、学校教育への期待も大きい。</p> <p>生徒は活動的で人なつっこい面があり、学習面だけでなく部活面でも教員の熱意を敏感に感じながら一生懸命に取り組む。また、多くの生徒が地域のボランティア活動に積極的に参加する。将来は地元企業への就職を希望している者が多くいる。</p> <p>今年度は、周南市からやまぐち型地域連携教育のモデル校区の指定を受けている。小・中学校の全教職員が知・徳・体の3部会に分かれ部会ごとに協議を重ね実践することを通して小中連携教育の推進を図っているところである。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 確かな学力の育成（授業改善の推進、ユニット型研修の実施） 2 豊かな心の育成（道徳教育の充実、生徒会活動の活性化、部活動の充実） 3 やまぐち型地域連携教育の推進 （小中連携教育、小中合同学校運営協議会、福川地域協育ネットの3つを柱とした取組の推進。） 		
学校が求める教職員	公募分野： 学級経営・部活動		公募人数等
○ 学級担任、部活動顧問として常に変化する生徒の現実と向き合いながら、チーム福川で教育活動を推進していく意欲のある教員			理科1名 英語1名
○ 女子バレーボール部、女子ソフトテニス部、女子バスケットボール部のいずれかの指導ができる教員			
論作文題 (A4判1枚程度)	これまでの教育実践を基に、本校で取り組みたいことを具体的に述べてください。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
中学校	周南市立熊毛中学校	中本 稔	周南市安田 1827-1
学校の特色	<p> ■生徒数：403人 ■学級数：14学級 ■電話番号：0833-91-0651 ■Webページアドレス：http://www.shunan.ed.jp/kumagechu/ </p>		
<p>○ 校区内の6小中学校が、「課題・情報共有」「共通実践」「なめらかな接続」「地域連携」の四つを柱とした小中連携教育を推進し、管理職や各担当者会議を計画的に開催しながら具体的な実践を進めている。</p> <p>○ 本校の学校運営協議会を核として、地域ぐるみで15歳までの子どもたちの育ちや学びを支援する体制作り（熊毛中学校区地域協育ネット）を進めている。</p> <p>○ ボランティア活動が盛んで、平均すると年間に一人約2.5回、地域のまつりや行事へ参加している。企画段階から中学生が参画する行事もいくつかあり、中学生が地域行事の一翼を担っているという意識が地域や家庭に定着している。</p> <p>○ 校内支援委員会の計画的な開催等、校内コーディネーターを中心にした校内支援体制を構築している。</p> <p>○ 一斉指導や知識偏重の授業からの脱却を合言葉に、学び合い活動を取り入れた授業改善を進めている。</p> <p>○ 集団作りの一環として全校合唱に取り組んでおり、生徒のリーダーを中心に練習に取り組んでいる。文化祭と周南市中学校音楽祭で発表し、保護者や地域から高い評価を得ている。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <p>1 学習指導の充実⇒すべての生徒の学びの保障</p> <p>2 特別支援教育の充実⇒すべての生徒にとって居心地のよい学校・学年・学級づくり</p> <p>3 コミュニティ・スクールの推進⇒地域とともにある学校づくり</p> <p>《キャッチフレーズ》 日本一のいい学校</p> <p>《チャレンジ目標》 時を守る 場を清める 礼を正す</p>			
学校が求める教職員	公募分野：生徒指導		公募人数等
生徒一人ひとりが自己有用感や自己存在感を高めることのできる集団作りに向けた開発的予防的生徒指導に力を発揮できる教員			技術 1名 教科指定なし 1名
論作文題 (A4判1枚程度)	これまでの経験を生かして、本校で実践したいことを具体的に記述してください。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
中学校	山口市立宮野中学校	吉富 肇	山口市桜島 4-9-1
学校の特徴	<p> ■生徒数：347人 ■学級数：13学級 ■電話番号：083-928-0144 ■Webページアドレス：http://www.yamaguchi-ygc.ed.jp/miyano-j/ </p>		
<p>本校のある宮野地区は、山口盆地の北部に位置し、東西約5km、南北8kmに広がり、世帯数は約6,500世帯、人口は約1,5000人を抱える。旧宮野村が昭和16年に合併し山口市の一部となった。近年、都市近郊地域としての宅地は増加する傾向にあるが、高齢化の波も押し寄せている。</p> <p>地域は、まとまりがよく、小中学校や県立大の諸活動に対して協力的であり、地域で子どもを見守り育てようという風土がある。</p> <p>生徒は概して素直であり、落ち着いた学校生活を送っている。部活動にも意欲的に取り組み、地域行事や地域ボランティア活動にも積極的に参加しようとする生徒が多く見られる。</p> <p>本校では、生徒、教職員、保護者のそれぞれが、当たり前のことを当たり前にやり続ける「凡事徹底」を目標に掲げ実行することにより、「This is Miyano!」と、真に誇れる学校の創造をめざしている。そして、学校をあげて豊かな人間関係を構築する力を育むことに取り組んでいるところである。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <p>○学校教育目標「自己の目標を高く持ち、感動を体感できる生徒の育成」</p> <p>1 心の教育の推進 2 確かな学力の育成 3 コミュニティ・スクールの推進</p> <p>○経営方針 ～凡事徹底～</p> <p>「志あれば道は拓ける」—— 目標をもつ！こうなりたい！</p> <p>→「凡事徹底」 —— 当たり前のことを徹底してやり続ける。</p> <p>→「This is Miyano!」 —— 自信と誇りと母校愛。</p> <p>○チャレンジ目標</p> <p>あ（挨拶：さわやか挨拶、はっきり返事）</p> <p>そ（掃除：黙働、サイレント清掃）</p> <p>べ（勉強：3つの構えの徹底 物構え・身構え・心構え）</p>			
学校が求める教職員	公募分野： 生徒指導・部活動		公募人数等
<p>○ 鋭い人権感覚をもち、生徒の健やかな成長のために使命感と情熱をもって、教育にあたることのできる教員。</p> <p>○ 部活動（野球・吹奏楽）指導を通して、心身ともに健全で意欲的な生徒の育成に取り組む教員。</p>			<p>2名</p> <p>教科指定なし</p>
<p>論作文題 (A4判1枚程度)</p>	<p>本校で取り組みたいことを、これまでの実践を踏まえて述べてください。</p>		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
中学校	山口市立大殿中学校	原田 隆	山口市古熊1丁目 4番1号
学校の特徴	<p> ■生徒数：270人 ■学級数：12学級 ■電話番号：083-922-0688 ■Webページアドレス：http://www.yamaguchi-ygc.ed.jp/ohdono-j/ </p> <p>大殿地域は、歴史的には大内氏が活躍した時代の拠点であり、「西の都」といわれていた。また、幕末維新の史跡、近代建築など、山口の歴史文化を物語る数多くの遺産が保存・保護されている。</p> <p>校区内には県庁を中心として官公庁が多く、また、風光明媚な一の坂川が流れているなど、静かで美しい環境に恵まれている。保護者は教育に対して関心が高く、学校教育活動にも協力的である。地域も協力的であり、学校に対する期待が大きい。生徒は、全体的に落ち着いているが。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○校訓 独往自立 ○学校教育目標 未来を主体的に生き抜く人間の育成 ○チャレンジ目標 利他主義を実践する ○重点取組事項 <ul style="list-style-type: none"> (1) チャレンジ目標を生かした温かい学級・学校づくり (2) 生徒の主体性や自尊感情を高める指導の工夫 (3) 地域及び小学校との連携強化 (4) 生徒・保護者・地域との信頼関係の構築 		
学校が求める教職員	公募分野： 学習指導、部活動のいずれか		公募人数等
<p>本校では、授業・生徒会活動・部活動・地域連携活動等をとおして、生徒の主体性を伸ばし自尊感情を高めることに力を入れている。</p> <p>生徒の主体性を伸ばし、学校の活性化をめざす上で、特に次のことに積極的・意欲的に取り組もうとする教員を求めている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業改善 ・ 生徒に寄り添う生徒指導 ・ 地域連携活動 ・ 部活動指導（指導未経験の部であっても可） 			1名程度 国語
論作文題 (A4判1枚程度)	これまでの教職経験を生かして大殿中学校で取り組みたいこと。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
中学校	山口市立白石中学校	月成 庄造	山口市白石 2-7-1
学校の特色	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p> ■生徒数：330人 ■学級数：15学級(分教室を含む) ■電話番号：(083) 922-0387 ■Webページアドレス：http://www.yamaguchi-ygc.ed.jp/shira-j/ </p> </div> <p>校区は、山口盆地のほぼ中央にあり、鴻之峰麓から山口駅にいたるパークロードから湯田温泉に向かう南側の地域に広がっている。校区内には中市から道場門前にいたる繁華街があり、市の商業の中心となっている。校区はほとんどが市街地である。</p> <p>本校は、亀山から南につらなるスクールゾーンの中心にあり、自然・史蹟・文化施設に恵まれた文教地区で、静かな落ち着いた環境にある。</p> <p>生徒は、素直で、学習、部活動等にも熱心に取り組み、落ち着いた学校生活を送っている。また、ボランティア活動や地域行事にも積極的に参加している。</p> <p>保護者や校区住民の教育に対する関心は高く、学校教育に対して協力的であり、PTA活動も活発である。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学校教育目標「未来社会をたくましく生き抜く力を身に付けた生徒の育成」 ○ めざす学校像「誇り」生徒・教師一人ひとりが輝き、白石中の一員であることに誇りがもてる学校 <ul style="list-style-type: none"> 「挑戦」よき伝統を継承するとともに、新たなことに果敢に挑戦する学校 「信頼」保護者や地域に信頼され、明るく開かれた学校 ○ 重点取組事項 <ul style="list-style-type: none"> (1) 地域と連携した学校運営 (2) 生徒会と連携した生徒指導（知・徳・体） (3) 小中連携による9年間連続した学校教育 (4) 特色ある学校教育（個に応じた教育 特別支援・分教室） 		
学校が求める教職員	公募分野：学習指導、生徒指導、部活動のいずれか	公募人数等	
	<p>「めざす学校像」の実現のために、他の教職員、保護者、地域住民と協力して、本校生徒の学校教育全般にあたる「信念」、「意欲」、「実践力」をもち、常に生徒とともに学び続ける教員。</p> <p>何より情熱をもって教育にあたり、本校生徒に活力を与えることのできる教員を望む。</p>		若干名 教科指定なし
論作文題 (A4判1枚)	<p>「めざす学校像」の実現に向けて、あなたが白石中学校の一員として力を発揮できることを具体的に記述してください。</p>		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
中学校	山口市立鴻南中学校	山崎 伸介	山口市維新公園 4丁目7-1
学校の特色	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p> ■生徒数：791人 ■学級数：29学級 ■電話番号：083-922-2475 ■Webページアドレス：http://www.yamaguchi-ygc.ed.jp/konan-j/ </p> </div> <p> 県下では最大規模の学校の一つである。全校をあげて生徒の思いやりの心、規範意識を育むことに力を入れ、近年は落ち着いている。生徒はよくあいさつをし、部活動やボランティア活動にも意欲的に取り組み成果を挙げている。 </p> <p> 【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】 </p> <ol style="list-style-type: none"> 1 学校教育目標「学び合い 高め合う生徒を育む鴻南中学校」 2 校訓「自立 協力 奉仕」 3 基本理念「学力向上 人材育成 地域連携」 4 重点目標 <ul style="list-style-type: none"> ・ わかる授業の推進 ・ 積極的な生徒指導の充実 ・ 生き方を考えるキャリア教育の推進・充実 5 経営方針 <ul style="list-style-type: none"> ・ コミュニティ・スクールと小中連携の推進 ・ 鴻南中学校区地域協育ネットの推進 		
学校が求める教職員	公募分野：学習指導		公募人数等
<p>○ 基礎的基本的な学習内容の定着と生徒の主体性を伸ばす学習指導が展開できる教員</p> <p>○ 特別支援教育の経験があり、生徒一人ひとりのニーズに応じたきめ細やかな配慮や対応ができる教員</p>			<p>国語、数学、社会、保健体育</p> <p>特別支援学級担任</p> <p>以上の中から</p> <p>2名程度</p>
論作文題 (A4判1枚程度)	鴻南中学校で取り組みたい教育活動について		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
中学校	山口市立川西中学校	久保田 裕三	山口市嘉川 4 3 5 2 - 2
学校の特徴	<p> ■生徒数：260人 ■学級数：10学級 ■電話番号：083-989-2209 ■Webページアドレス： http://www.yamaguchi-ygc.ed.jp/kawanishi-j/ </p> <p> 本校は、山口市南西部に位置し、嘉川・興進・佐山の三つの小学校区からなっている。校区の中をJR山陽本線・宇部線、国道2号線・山口宇部道路などが通っており、山口・防府・宇部各方面への通勤・通学も便利な地域である。 </p> <p> 「かしこさ・あたたかさ・たくましさ」をキーワードに、教職員一丸となり、学ぶ楽しさを実感できる規律と活力がある学校、地域とともにある学校をめざしている。生徒会活動や部活動も盛んで、毎日元気に活動している。特に、有志で結成している合唱団は、県内屈指の実力で、12年連続中国大会に出場しており、地域の誇りとなっている。団員は校内合唱コンクールのリーダー的役割を果たし、学級の活動においても重要な役割を担う存在となっている。昼休みには音楽室からの歌声が校舎にこだましている。 </p> <p> 地域の人々や保護者の学校に対する期待は大きく、地域の学校として見守られ支えられている。地域の願いから中高生対象のボランティアサークル「きずな」が結成され、地域行事や奉仕活動を盛んに行っている。子育て支援組織を中心にした地域の皆様のおかげで実現した「赤ちゃんふれあい体験」も14年目を迎えた。保護者・地域にしっかりと支えられ、生徒たちは、様々な体験をしながら日々成長している。 </p> <p> 【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】 『自己の在り方 生き方を追求する生徒の育成』 </p> <ol style="list-style-type: none"> 1 かしこさ ー意欲を引き出す授業、学び合いのある授業をつくる。 2 あたたかさ ー思考することを大切にし、他者意識・規範意識を高める。 3 たくましさ ー誰かの役に立つ体験で自己有用感を育む。 		
学校が求める教職員	公募分野： 学習指導・生徒指導・部活動		公募人数等
<input type="radio"/> 学ぶ楽しさを感じられるような学習指導、生徒に寄り添う生徒指導を展開しようとする教員 <input type="radio"/> 小中連携や地域連携を大切にし、推進しようとする教員 <input type="radio"/> 部活動（サッカー・卓球・バレーボール）の指導に意欲的に取り組む教員			若干名 国語 社会 理科 特別支援教育 他
論作文題 (A4判1枚)	自分のよさを生かして川西中で取り組んでみたいこと（夢）を具体的に述べてください。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
中学校	山口市立瀨上中学校	林 秀樹	山口市陶1912
学校の特色	<p>■生徒数：136人 ■学級数：7学級 ■電話番号：083-986-2011</p>		
<p>本校区は、山口市の南東部に位置し、鑄銭司・陶・名田島の3地区で成り立っている。国道2号線とともに山陽本線と山陽新幹線が通っている。また、山陽自動車道山口南インターチェンジがあり交通の利便性も高い。榎野川の東側にあり「川東地区」と呼ばれ、名田島地区を中心に農業が盛んに行われている。</p> <p>地域の人々や保護者は、教育への関心が高く、学校に対しても協力的である。3地域が協力して、地域活動やPTA活動の運営、コミュニティ・スクール活動に取り組むなど、積極的な取組がみられる。</p> <p>生徒は、純朴で温厚な一面をもっている。学年の枠を超えた集団が協力し、体育祭や文化祭などの学校行事を充実させている。地域行事へのボランティア活動にも積極的に参加する生徒も多い。地域貢献活動を通して自己肯定感を高め、コミュニケーション能力や対話力をよりいっそう高め、活力ある学校づくりを推進したい。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自ら生きる力の育成（知・徳・体） 生徒の自己実現をめざした人間形成を図る教育の推進を図る。 ○ 共に生きる力の育成（時・場・礼） 社会人としての自立に求められる資質・能力を育む。 ○ 地域協育ネットの充実を図った小中連携・地域連携教育の充実 3地域一体となったコミュニティ・スクール活動を推進する。 			
学校が求める教職員	公募分野： 特別支援教育・部活動		公募人数等
<ul style="list-style-type: none"> ○ 特別支援教育の充実を図る教員 <ul style="list-style-type: none"> ・ 自閉症・情緒学級の適正な進路指導及び支援 ○ 部活動（バレーボール女子・ソフトテニス男子）指導を通して、人間形成を図る教員 			<p>1名 教科指定なし</p> <p>1名 社会又は、理科</p>
論作文題 (A4判1枚程度)	本校で取り組んでみたいことを具体的に述べてください。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
中学校	山口市立仁保中学校	尾羽根 公介	山口市仁保中郷 8 4
学校の特色	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p> ■生徒数：59人 ■学級数：5学級（内特別支援学級2） ■電話番号：083-929-0028 ■Webページアドレス：http://www.yamaguchi-ygc.ed.jp/niho-ij/ </p> </div> <p>仁保の地はほとんど山林であり、中央を南流する仁保川流域は平地で土地も肥沃なため、農業が盛んである。気候は概して温和であるが、通学区域の半分の地域は寒冷地に属している。</p> <p>本校は各学年1学級の小規模校であり、特別支援学級を2学級有している。温厚で素直な生徒が多い。</p> <p>地域・保護者は学校に協力的であり、学校行事などで地域住民とかかわる機会も多い。学校は地域の協力なくしては成り立たず、地域も中学生の協力がないと成り立たないという相互補完的な関係にある。また、地域、幼稚園・保育園、小学校と合同で行事をすることもあり、15年間の健全育成に取り組んでいる。</p> <p>本校は「地域とともにある学校」であり、学校の教育活動を通じて、地域活性化にも貢献できるような学校経営をめざしている。</p> <p>【学校教育目標】 人権尊重の精神を基盤として、知・徳・体の調和を図りながら、国際的視野に立った自主的・創造的で人間性豊かな心身ともにたくましい生徒の育成</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 自ら学ぶ生徒の育成 ● 生徒たちの「生きる力」の育成 ● 保護者・地域・幼保小との連携 <p>【チャレンジ目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 心のこもったあいさつ ● 時間厳守を徹底する 		
学校が求める教職員	公募分野：特別支援教育		公募人数等
○ 特別支援教育の充実に向け研修等に意欲的に取り組むとともに、校内体制構築に向け、力を発揮できる教員			1名 音楽、美術、保健体育、技術のいずれかの教科 (複数教科あるいは特別支援学校教諭免許状を併せて有することが望ましい。)
論作文題 (A4判1枚程度)	現任校で力を入れて取り組んだこと及びその成果と課題 (できるだけ具体的な取組を記述してください。)		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
中学校	山口市立平川中学校	石丸 義臣	山口市黒川 1 2 3 1—1
学校の特徴	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p> ■生徒数：474人 ■学級数：16学級 ■電話番号：083-924-7700 ■Webページアドレス：http://www.yamaguchi-ygc.ed.jp/hira-j/ </p> </div> <p>本校は、幼稚園・小学校に隣接し、校区内に山口大学、西京高校があり異校種間の連携による教育推進の条件が整っている。また、平川コミュニティ推進協議会を中心として、様々な地域の組織が連携する体制が整っており、コミュニティ・スクール推進のための豊かな土壌を持っている。保護者、地域の学校に寄せる期待も高く、学力はもとより、部活動、地域貢献活動の充実が強く求められている。</p> <p>このようなニーズに応え、地域連携、異校種間連携を進めるためには、教職員に、柔軟な発想力、学校・保護者・地域をつなぐコーディネート能力、諸活動の継続や広がりマネジメントする能力が求められてくる。本制度を活用して、平川地域の教育資源を積極的に有効活用できる教職員体制を整えたいと考えている。</p> <p>特に、小・中連携については、1小1中の校区で学校が向かい合って立地するという利便性を生かし、28年度から小中教職員の研修の充実、11部会による具体的な連携の取組の推進など、9年間を見通した教育体制の構築に向けて大きく踏み出したところである。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・確かな学力・体力の向上 ・積極的な生徒指導の推進 ・保護者や地域に向けての積極的な情報発信と地域交流の推進 <p>学力向上に向けては、アクティブ・ラーニング、タブレット端末導入を視野に入れて、ホワイトボードを活用したグループによる課題解決型の学習を柱にした研修を進めている。</p> <p>積極的な生徒指導の推進については、生徒会活動を柱に、「平中生徒総活躍」のスローガンを実現すべく、生徒主体の体育祭、文化祭等に積極的に取り組んでいる。</p> <p>情報発信については、学年便り、学級便りの発信、HPの更新の頻度を高めている。</p>		
学校が求める教職員	公募分野： 学校運営・部活動		公募人数等
○ 小中連携教育に柔軟に対応するとともに、コミュニティ・スクールの機能を生かした地域とともにある学校づくりに積極的に取り組むとともに、部活動単位での地域貢献など多様な活動を企画することができる教員。 ○ 生徒の主体性を生かした部活動運営の指導ができる教員。特に、バドミントン、サッカーの専門性が高く指導経験のある教員。			社会1名 数学1名
論作文題 (A4判1枚程度)	「地域とともにある学校づくりに向けた私の視点」というテーマで、自分自身のアイデアや取り組んでみたいことなどを述べてください。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
中学校	山口市立小郡中学校	田中 勇	山口市小郡下郷 879番地1
学校の特徴	<p> ■生徒数：667人 ■学級数：23学級 ■電話番号：083-973-0508 ■Webページアドレス：http://www.yamaguchi-ygc.ed.jp/ogori-j/ </p> <p> 山口市南部に位置する小郡地域は、新山口駅等を擁する山口県の玄関口・交通の要所である。人口は約2万5千人で本市最大のマンモス地域であり、今後も更なる人口増加が見込まれ、発展が大きく期待されている活力ある地域である。「交通の利便性を生かし、山口市南部の核となるまち」を将来像として描き、スケールの大きな地域活動が活発に展開されてきている。地域には3小学校・1中学校（本校）があり、小学校卒業生のほとんどが本校に入学してくる。教育に造詣の深い人材も多く、豊富なマンパワーに支えられ、地域が持つ教育力は極めて高く、コミュニティ・スクール、地域協育ネットにおいても規模の大掛かりな取組が実践されていることが特色である。 </p> <p> 本校は市街地にあるにもかかわらず広い敷地を有し、平成18年度完成の新校舎、平成25年度完成の武道場をはじめ、ほぼ常時使える二つの体育館（1つは市体育館）、90名が一度に宿泊できる施設（洗心館）、地域住民への開放も想定した充実した学校図書館を備えるなど、施設・設備面において並外れた教育資源を有していることが大きな特色である。 </p> <p> 従来より、地域にある小中学校間での連携が強い。また、三つの小学校から入学してくる子どもたちのもつポテンシャルが高く、本年度、部活動では五つの部が中国大会へ出場し、うち一つの部が全国大会出場を果たしている。生徒は本校の伝統に誇りを持ちながら進取の気風に富み、生徒会を中心にまとまりのある落ち着いた学校生活を送ることができている。生徒の学校生活満足度は、【Fit・総合適応感】で95.3%（県基準値は89.9%）の学校である。 </p> <p> このように、地域に大切に育まれてきた本校のめざす学校像は、これまで以上に「地域から愛され、地域に貢献する学校」である。 </p> <p> 【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】 </p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「学び」の喜びを感じ、主体的に学ぶ生徒の育成 ～学力向上プラン～ ○ 生徒一人ひとりが、達成感もてる授業の創造 ～授業改善プラン～ ○ 安心・安全な居場所づくりに向けた指導・支援の充実 ～居場所づくりプラン～ ○ 将来と今をつなぐキャリア教育の推進 ～社会とのつながりづくりプラン～ ○ 生きる力の源となるたくましい体づくりをめざして ～体づくりプラン～ 		
学校が求める教職員	公募分野：学習指導・生徒指導・部活動		公募人数等
	小郡地域に関心や愛着を持ち、恵まれた教育環境や並外れた教育資源を活用して、積極的に新たな試みにチャレンジしようとする意欲に溢れた教員。部活動では特にサッカー部、バスケットボール部指導者を求める。		2名
論作文題 (A4判1枚程度)	<p> 現任校で特に力を入れて取り組み成果を上げた事及び自身の教員としての今後の課題。 (できるだけ具体的に記述してください。) </p>		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
中学校	山口市立秋穂中学校	嶋岡 博昭	山口市秋穂東 615-1
学校の特徴	<p> ■生徒数：171人 ■学級数：8学級 ■電話番号：(083)984-2114 ■Webページアドレス：http://www.yamaguchi-ygc.ed.jp/aio-j/ </p>		
<p>山口市の南部に位置し、東は大海湾を隔てて防府市西浦と相對し、南は周防灘、西は山口市秋穂二島、北は山口市鑄銭司および防府市大道に隣接している。校区内には、秋穂霊場八十八ヶ所をはじめ、国指定重要文化財の正八幡宮など史跡や文化財が数多く存在し、田園地帯が大半を占めているが、海沿いでは車海老の養殖も盛んである。</p> <p>各学年2クラス、特別支援学級2クラスの中規模校で、生徒は秋穂小学校・大海小学校から入学し、純朴で素直な生徒が多い。保護者は行事への参加など学校への関心が高く協力的である。また、秋穂中学校区で構築している地域協育ネットが効果的に機能しており、地域とのつながりも活発である。本年度から校舎内にコミュニティールームを設置し、地域とともにある学校をめざし、「やまぐち型地域連携教育」を積極的に推進している。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <p>【学校教育目標】 『素直な心をもち、確かな学力、たくましい実践力のある生徒の育成』</p> <p>【校 訓】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 至誠・・・素直で明るく、純真さを求める生徒 ○ 克己・・・最後まで粘り強くやり抜こうとする生徒 ○ 奉仕・・・他人のために為すことに喜びを感じる生徒 <p>【重点目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「自己表現力」を高める授業づくり ○ 「自己肯定感」を高める豊かな心と夢を育む学校づくり ○ 「やまぐち型地域連携教育」を推進し、開かれた学校づくり 			
学校が求める教職員	公募分野：学習指導・生徒指導・地域連携		公募人数等
<ul style="list-style-type: none"> ○ 確かな学力の定着をめざし、常に授業改善に意欲的に取り組む教員 ○ 生徒一人ひとりの自己肯定感を高めることのできる、開発的な生徒指導に力を発揮できる教員 ○ 「やまぐち型地域連携教育」を推進し、特色ある学校づくりに意欲のある教員 			<p>2名 国語、社会、数学、理科のいずれか (複数教科の免許状を有することが望ましい。)</p>
<p>論作文題 (A4判1枚程度)</p>	<p>これまでの教育実践や「学校が求める教職員」を踏まえ、「本校で取り組みたいこと」を具体的に記述してください。</p>		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
中学校	防府市立国府中学校	津守 一郎	防府市国衙五丁目 11番19号
学校の特徴	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p> ■生徒数：515人 ■学級数：18学級 ■電話番号：0835-22-1369 ■Webページアドレス：www.c-able.ne.jp/~hofukoku/ </p> </div> <p>本校は、周防の国衙、すなわち「国府」の地に開校して以来、「誠実・敬愛・勤勉」を校訓に、智・徳・体の調和のとれた人間形成をめざすことを不易の教育理念としてきた。悠久なる伝統が育まれた風土と闊達でありながら堅実な気風をもち、数々の有為な人材を輩出してきた学校である。</p> <p>「共に生きる」「一步、前へ」「人としての根幹を磨く」を教育の基本方針とし、「夢・感動・信頼」を大切なキーワードに掲げて実践を積み重ねている。教職員の協働性や意識は高く、チーム国府として地域や保護者とともにある、いきいきと協働する学校づくりを進めている。</p> <p>生徒の地域行事への参加・参画状況（地域貢献）はすばらしく、本年度も10月末現在でのべ600人が、地域の祭りや行事での運営スタッフや出演、地域清掃等でのボランティア活動に従事しており、少しずつ地域人材としての自覚を深め、役割と責任を果たしつつある。</p> <p>土曜授業等で授業や教育活動を積極的に公開し、保護者・地域の来校数も多く、共に手を取り合っって子どもたちの豊かな成長を促し、支えるコミュニティ・スクールや「国府ふるさとネット」（地域協育ネット）を推進している。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <p>【学校教育目標】 21世紀を生きる人間力の育成～共に生きる力と自立心の育成～</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学習指導の充実と自己学習力の育成 ○ 豊かな心の育成 ○ コミュニティ・スクールや地域協育ネットを基盤とした学校づくりの推進 ○ 夢や目標、人間力を育むキャリア教育の推進 		
学校が求める教職員	公募分野：学習指導・生徒指導・部活動		公募人数等
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新たなことに果敢にチャレンジすることを厭わず、教育への夢と情熱を有する教員 ○ 支え合う協働性を大切にし、探求心や学び続ける意識、さらには自らを高めていこうとする力を磨き、学校（授業）改革を推進したい教員 		若干名 例えば、 保健体育 家庭 等
論作文題 (A4判1枚程度)	これまでの経験や自らの良さや強み、上記の「学校が求める教職員」の観点を踏まえ、「本校で何をしたいのか、どんなことを実現したいのか」について述べてください。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
中学校	防府市立桑山中学校	野村 浩之	防府市桑山二丁目 7-26
学校の特徴	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p> ■生徒数：622人 ■学級数：22学級 ■電話番号：0835-22-2182 ■Webページアドレス：http://www.c-able.ne.jp/~hofukuwa/ </p> </div>		
<p>○ 学校教育目標 「志をもち、心豊かでたくましい生徒の育成」</p> <p>○ 学校の概要</p> <p>華浦地区全域、華城地区の過半、新田、佐波の一部を校区としている。地域は、伝統を重んじ、郷土を大事にする気風にあふれ、親切で人情豊かである。地域コミュニティの活動は盛んであり、教育、文化、スポーツ活動において協力的である。</p> <p>生徒は、落ち着いた学校生活を送っており、勉学、生徒会活動、部活動において成果をあげている。快活で、すがすがしくおおらかな気質を有し、誰にも親愛の情をもって接することができる。</p> <p>平成24年度からコミュニティ・スクールの指定を受け、保護者や地域の参画も進み、学校支援や家庭や地域と協働した取組、生徒によるボランティア活動も盛んになってきている。</p> <p>平成29年度は、春には校舎改築も完成し、ICT環境も整った新しい学舎での学校生活が始まるとともに、本校開校60周年記念事業が行われるなど、様々な面で飛躍の年となることが期待される。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <p>『自ら考え 行動できる 自立した生徒を育成する』</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 生徒会活動の活性化 2 コミュニティ・スクールのステップアップ 3 小中連携の充実 4 本格的な業務改善 			
学校が求める教職員	公募分野：特別支援教育、特別活動、教科指導、部活動のいずれか		公募人数等
<p>「生徒のことを思い、情熱をもって教育に取り組む教員」</p> <p>○ 特別支援教育や教育相談の専門的な知識・経験を有し、校内支援体制づくりに力を発揮できる教員</p> <p>○ 特別活動（特に生徒会活動）の積極的な推進を通して、生徒の自主性・自発性を引き出すことのできる教員</p> <p>○ 授業において課題解決型学習に積極的に取り組み、ICTを効果的に活用できる教員</p> <p>○ 部活動に情熱をもって取り組み、生徒の社会性や規範意識、感謝する心を育てることができる教員（柔道、卓球、その他）</p>			<p>2名程度</p> <p>特別支援教育 教育相談 数学 理科 家庭 その他</p>
<p>論作文題 (A4判1枚程度)</p>	<p>今までの教職経験において、特に力を入れて取り組み成果を上げてきたこと及び自身の今後の課題や展望について記述してください。</p>		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
中学校	防府市立右田中学校	岡本 昭彦	防府市大字高井 5 6 5 番地
学校の特徴	<p> ■生徒数：377人 ■学級数：14学級 ■電話番号：0835-22-0984 ■Webページアドレス：http://www.c-able.ne.jp/~hofumigi/ </p> <p> 本校は、「自ら考え、課題に立ち向かうことのできる心身ともに健康で、心豊かな生徒の育成」を学校教育目標に掲げ、「みんなが輝くことのできる学校」「安心して充実した学びができる学校」「信頼され地域とともに伸びゆく学校」をめざして日々教育活動を行っている。 </p> <p> 生徒は、純朴で学習や部活動への取組も意欲的である。学習面においては、数年前から学習活動に「生産的で主体的な学び合い活動」を取り入れており、生徒たちは、「授業はみんなで学ぶ場である。」という意識が高い。本年度は、教職員が一丸となって「できた喜び」を味わうことができる授業づくりに取り組んでいるが、生徒のこうした意識が、アクティブ・ラーニングを実現させている。また、部活動においては、11の運動部と3の文化部それぞれに活動が活発で、特に運動部においては、ここ数年連続して中国大会以上の大会にいずれかの部が進出を果たしている。まさに文武両道の校風であるが、本年度から「ここに日本一の中学校があります」といった宣言を目標に、チーム右田中（生徒、教職員、生徒の家族、地域住民、地域諸団体、域内小学校）で学校づくりを始めている。 </p> <p> 右田中学校区地域協育ネットは、「右田玉子ネット」と称しており、学校支援と地域貢献を軸とした右田地域独自のコミュニティの仕組みづくりを展開している。 </p> <p> 【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】 </p> <ul style="list-style-type: none"> ●[生徒の人生に参加する[覚悟]をもつ ●[チーム右田中]を意識する ●[説明責任]を意識する ●[生徒の主体性]を大切にする ●[思考する]ことの大切さや喜びを自覚させる ●[表現する]ことができる学習集団を創り上げる ●[何ができるようになるか]を明確にする ●[社会性を育てる]という視点を大切にする 		
学校が求める教職員	公募分野：学習指導・部活動		公募人数等
○ 主体的に学ぶ生徒の育成をめざして、学校評価や授業評価の結果を生かし、他の教職員と協力しながら授業改善に努めようとする意欲のある教員			2名
○ 部活動（陸上競技部、ソフトテニス部、野球部、バレーボール部）において、生徒や保護者との関係を大切にして、技能の向上とともに人間形成を重視した指導のあり方を他の教職員と協力しながら模索することのできる教員			国語 社会 保健体育
論作文題 (A4判1枚程度)	<p>「学校が求める教職員」を踏まえて、「チーム右田中に貢献できるであろう自らの資質（教育活動に生かせる長所や特技、得意分野など）について」や「本校では是非取り組んでみたいこと」を具体的に記述してください。</p>		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
中学校	防府市立大道中学校	品川 典之	防府市大字台道 1 1 2 4
学校の特色	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>■生徒数：126人 ■学級数：7学級</p> <p>■電話番号：0835-32-0024</p> <p>■Webページアドレス：http://www.c-able.ne.jp/~hofudai/</p> </div>		
<p>本校は防府市西部に位置しており、校区内にJR大道駅や国道2号線があり、古くからの交通の要衝として栄えた地域である。</p> <p>本年度は1年生2クラス、2年生1クラス、3年生2クラス、そして特別支援学級が2クラスの計7学級である。来年度以降、生徒数の減少により、学級数の減が予想される。</p> <p>生徒は純朴で、基本的な生活習慣が身につけており、落ち着いた環境で学校生活を送っている。一つの小学校からの入学者が大部分を占めることから、豊かな人間関係づくりに力を入れて教育活動を推進している。</p> <p>保護者、地域ともに協力的であり、学校支援や、家庭・地域と協働した取組も進んでいる。生徒の地域行事やボランティア活動への参加率も極めて高い。大道地域協育ネットである『スマイルネット大道』が早くから立ち上がり、地域をあげた青少年の健全育成に力を入れているところである。</p> <p>子どもたちをさらに伸ばさせることを目標に、教職員・保護者・地域・小学校が一丸となって取り組んでいる。</p> <p>本校の活性化や地域連携を図る上で中核となって活躍できる教員を公募したい。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <p>◎ 校訓 「敬愛」「探究」「錬磨」「奉仕」を基調とした大道中教育の推進</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 生徒一人ひとりの学習力の向上と確かな学力の定着 (学習指導) 2 認め合い高め合う活力ある人間関係の育成による楽しい学舎づくり(生徒指導) 3 コミュニティ・スクールや地域協育ネット、土曜授業の推進による質の高い教育活動の展開 (学校経営) 			
学校が求める教職員	公募分野：コミュニティ・スクール・部活動	公募人数等	
<p>○ 生徒一人ひとりのよさを伸ばすことのできる教員</p> <p>○ 保護者・地域の願いや期待に応えることのできる教員</p> <p>○ 部活動（ソフトテニス部又は軟式野球部）の指導に意欲的に取り組む教員</p>		<p>1名</p> <p>英語 他</p>	
論作文題 (A4判1枚程度)	<p>これまでの経験を生かし、本校で取り組んでみたいことを、具体的に述べてください。</p>		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
中学校	宇部市立西岐波中学校	兒玉 晋二	宇部市床波 四丁目1番40号
学校の特色	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p> ■生徒数：499人 ■学級数：18学級 ■電話番号：0836-51-9052 ■Webページアドレス：http://www3.ube-ygc.ed.jp/nkj/index.html </p> </div>		
<p>本校の保護者や地域の方々は、学校に対する関心が高く大変協力的である。このような環境の中で、生徒は明るく元気に学習活動に取り組むとともに、地域の行事やボランティア活動に積極的に参加している。コミュニティ・スクールの3部会（学力向上部会、学校安全部会、環境美化部会）を中心に学校運営を進めており、教職員、保護者、地域が一体となって学校教育目標「ふるさとを愛し、学び育ち合う生徒の育成」の実現をめざしている。さらに地域とともにある学校づくりを進めるために、小学校を併せた3校のコミュニティ・スクールを中心に、15年間の学びと育ちを地域全体で見守っていく「うべ協育ネット（KIWAネット）」を推進している。</p> <p>また、本年度から「全ての生徒が学ぶ場に参加する西中版21世紀型授業をめざして」を研修主題に掲げ、3年間を目途にアクティブ・ラーニングを中心に全教職員で研修を進めている。本年度は7回の公開授業研究会を実施する予定である。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <p> 学力向上 ・全員参加の授業づくり・家庭学習の習慣化・校内研修の充実 学校安全 ・基本的な生活習慣の確立・インクルーシブ教育の推進・部活動の充実 環境美化 ・道徳科の推進・学校美化活動の推進・委員会活動の充実 </p>			
学校が求める教員	公募分野： 学習指導、地域連携のいずれか		公募人数等
学校教育目標である「ふるさとを愛し、学び育ち合う生徒の育成」の実現に向けて、学級経営、全員が参加する授業づくり、地域貢献に意欲的に取り組む教員			1名 社会又は 数学
論作文題 (A4判1枚以内)	コミュニティ・スクールの三つの機能をどのように活かして学校づくりを行いたいのか。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
中学校	山陽小野田市立高千帆中学校	池本 慎吾	山陽小野田市掃山二丁目8番1号
学校の特色	<p> ■生徒数：517人 ■学級数：22学級 ■電話番号：0836-84-5611 ■Webページアドレス：http://www.edu.cty-so.jp/takachiho-jhs/ </p>		
<p>本校は、山陽小野田市の中央部に位置し、校区内に山陽本線小野田駅・山陽自動車道小野田ICを有し、国道190号線や316号線など幹線道路が通っている。校区は、有帆小・高千帆小・高泊小の3小学校区から成り立っている。</p> <p>生徒は規律正しく前向きで元気が良く、地域の方からも「高千帆中の生徒はよくあいさつをする。」と褒めていただくことが多い。文化祭や体育祭、合唱コンクールなどの学校行事にも一生懸命取り組み、よい成果を残している。部活動も盛んで多くの部活動が市内でトップクラスの成績を上げている。</p> <p>保護者や地域の方も学校行事などに積極的に協力していただけるなど、伝統的に学校に対して支持的な風土である。昨年度からコミュニティ・スクールが始まり、地域協育ネットを中心として、さらに学校支援の動きが盛んになりつつある。また、小中連携として交流授業も進んでおり、今後の展開に期待がもてる。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <p>学校教育目標「魅力ある学校づくり～安心して充実した学びができる学校」</p> <p>各領域の重点目標</p> <p>学習指導…基本的な学習事項の定着を図る。</p> <p>生徒指導…積極的な生徒指導の実践と組織的な生徒指導体制の構築を図る。</p> <p>保健安全・体育…自らの健康を保持・増進できる生徒を育成する。</p> <p>研 修…主体的な学びにつながる魅力ある授業をめざして、教員の授業力の向上を図る。</p> <p>地域連携…地域の人々や異年齢の人々と接する機会を通して、多様な世代にふれ、生徒達の思いやりや感謝する心を育む取り組みを進める。</p>			
学校が求める教職員	公募分野：学習指導・特別支援教育		公募人数等
<p>【学習指導】</p> <p>生徒に教科の内容を学ばせる過程で、人と関わり合う力を育てる授業づくりに取り組む各教科の教員</p>			<p>1～2名</p> <p>国語・社会 数学・保健体育</p>
<p>論作文題</p> <p>(A4判1枚程度)</p>	<p>学力を身につけながら他者と関わり合う力を育てる授業づくりについて</p>		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
中学校	山陽小野田市立竜王中学校	角田 博之	山陽小野田市大字 小野田3923番地
学校の特徴	<p> ■生徒数：221人 ■学級数：9学級 ■電話番号：0836-88-0198 ■Webページアドレス：http://www.edu.cty-so.jp/ryuoh-jhs/ </p> <p> 本校は山陽小野田市の南部に位置し、校地は丘陵地を整備したもので、南東部に西沖干拓地をへだてて周防灘を臨み、西方に竜王山公園やきららビーチをひかえ、風光明媚で学校環境は静かで良好である。 </p> <p> 本校の生徒は赤崎・本山小学校から入学してくる。産業構造の転換で炭鉱閉山が相次ぎ、生徒数も激減したが、その後、企業誘致が進み、産業の発展や住宅団地の増加は見られたものの、核家族や少子化により、再び生徒数は減少傾向にある。 </p> <p> 生徒は比較的純朴であり人懐こい性格の生徒が多い。保護者は行事への参加等、学校への関心が高く協力的である。また、竜王中学校区で構築している地域協育ネット『りゅうみんネット』が効果的に機能しており、地域とのつながりも活発な学校である。生徒が地域行事等に多くボランティアに参加したり、地域の方からの環境整備や学習支援をしていただいたりと、受入や協力体制の整っている地域である。 </p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 学習環境を整え、個に応じた基礎・基本の定着と確かな学力の向上を図る。 2 寄り添い、関わり続ける生徒指導を実践する。 3 豊かな心と健やかな身体づくりを推進し、生徒の元気を創造する。 4 りゅうみんネットの深化・発展による地域との連携強化を図る。 5 「かるた学習」の取組を全校体制で推進し、礼儀・集中力の育成と伝統文化の継承を図る。 <p>また、『竜王中学校のブランド化』をスローガンに五つのプロジェクトを打ち立てて学校の活性化を図っている。</p> <p>① かるた学習 ② 学力向上プロジェクト ③ 体力向上プロジェクト ④ あいさつ・声合体プロジェクト ⑤ 「輪・和・笑」プロジェクト</p>		
学校が求める教職員	公募分野： 学習指導		公募人数等
○ 「かるた学習」の取組に関心があり、全校体制で推進する上で核となることのできる教員			国語1名
○ 明るく大きな声で歌う生徒の育成により、学校の活性化を図ることのできるやる気と資質能力を備えた教員			音楽1名
論作文題 (A4判1枚)	「かるた学習」又は「合唱指導」において、本校で実践していききたい教育活動について、具体的に述べてください。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
中学校	山陽小野田市立厚狭中学校	溝部 洋司	山陽小野田市大字 山川841番地
学校の特徴	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p> ■生徒数：352名 ■学級数：17学級 ■電話番号：0836-72-0660 ■Webページアドレス：http://www.edu.cty-so.jp/asa-jhs/ </p> </div> <p>本校は、旧山陽町側の地域にある、山陽小野田市の中規模校である。</p> <p>この地域は、山陽新幹線・山陽本線・美祢線の厚狭駅があり、また国道2号線・316号線が通るなど、交通の要衝であり、安定した生活環境に恵まれている。また、保護者や地域からの支援も厚く、日頃から学校行事などに多大な協力をいただいている。</p> <p>こうした環境の中で、本校は、学校教育目標「よりよく生きようとする生徒の育成～人間力と学習力の向上をめざして～」の実現のために、以下に示す重点目標の達成に向けて、日々の取組を進めている。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <p>【学習指導】 ○ 基礎・基本の定着 ○ 授業形態の工夫による言語表現力の向上</p> <p>【生徒指導】 ○ 相談活動の充実 ○ 「考動力(考えて行動する力)」のある生徒の育成</p> <p>○ 自治能力のある集団の育成</p> <p>【研 修】 ○ 言語活動の充実を図るグループ学習の推進</p> <p>○ キャリア教育の視点に立った特別活動の推進</p> <p>【地域連携】 ○ 地域が参加できる教育活動の推進</p> <p>○ 学校支援ボランティアの取組の充実</p> <p>○ 小中(高)との連携による教育活動の充実</p>		
学校が求める教職員	公募分野： 学習指導、生徒指導、部活動のいずれか	公募人数等	
<p>本校では、「よりよく生きようとする生徒の育成～人間力と学習力の向上をめざして～」を学校教育目標として教育活動を展開しており、現在、落ち着いた学校生活の中で、学校行事等において生徒が主体的に活動するなど、多くの生徒が前向きに活動する状況が続いている。</p> <p>今後、全ての生徒の人間力と学習力を向上させるため、全校体制の生徒指導、生徒主体の活動、学力向上をめざした研修の充実はもとより、キャリア教育の推進についても充実を図っていきたいと考えている。</p> <p>こうした意図を理解して活躍する、次のような教員を求めている。</p> <p>○ 学習指導や生徒指導に意欲的に取り組み、担任やバスケットボール部の顧問として力を発揮できる教員</p>		若干名 社会	
論作文題 (A4判1枚程度)	<p>これまでの経験、自分のよさや強み、上記の「学校が求める教員」を踏まえ、「厚狭中学校で実践していきたい教育活動」について述べてください。</p>		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
中学校	山陽小野田市立厚陽中学校	弓立 洋二	山陽小野田市大字郡 3 4 9 1 番地 2
学校の特徴	<p> ■生徒数：47人 ■学級数：5学級 ■電話番号：0836-74-8318 ■Webページアドレス：http:// www.edu.cty-so.jp/koyo-es/ </p>		
<p>本校は、山陽小野田市南部一帯が校区であり、東は厚狭川を挟んで旧小野田市、西は津布田・埴生地区を経て下関市と接している。</p> <p>生徒は、純真明朗であり、保護者の考えも進取的で、教育に対する関心は極めて高い。さらに、地域の学校教育に対する理解も深く、「厚陽ふるさとづくり協議会」を母体とした支援、平成18年度に発足した「K o y o あんぜんち隊」の見守り活動による支援、平成20年度に設置された「厚陽学校支援地域本部」（現在は、「厚陽校区地域教育協議会」と名称を変更）による支援等により地域と強く結びついている。また、本年度から「学校運営協議会」を設置し、コミュニティ・スクールとしてスタートし、地域との連携や絆をさらに深め、地域との協働関係の強化に努めているところである。</p> <p>加えて、平成24年度から、施設一体型小中連携教育校としてスタートし、職員室も小中の教職員が共有している。これにより、9年間を見通した教育の推進を図り確かな学力と豊かな生き方を実現できる児童生徒の育成をめざし歩み続けているところである。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 学校教育目標 「夢の実現に向けてチャレンジし続ける児童生徒の育成」（小中共通） ◇ 小中学校が連携して取り組む今年度の重点課題 <ul style="list-style-type: none"> ○ 基礎学力の定着と互いに支え合う児童生徒の育成（学力向上部会） ○ あいさつ、言葉づかいの徹底（社会力育成部会） ○ 正しい生活習慣から基礎体力の向上へ（気力体力育成部会） 			
学校が求める教職員	公募分野：特別支援教育		公募人数等
特別支援教育への関心が強く、児童生徒一人ひとりの自立に向けた指導・支援について、教職員、保護者、関係機関と連携を深めながら、組織的に取り組もうとする教員			1名 教科指定なし
論作文題 (A4判1枚程度)	特別支援教育の充実に向けて、これまでの経験を生かし実践してみたい取組について、述べてください。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
中学校	美祢市立厚保中学校	松岡 秀樹	美祢市西厚保町本郷 189番地3
学校の特徴	<p> ■生徒数：26人 ■学級数：3学級 ■電話番号：0837-58-0007 ■Webページアドレス：http://www.c-able.ne.jp/~atsu-j/ </p> <p> 本校は、山間地域にある全校生徒26名の小規模校である。近くには美祢西インターチェンジがあり、道路もよく整備されていて交通の便が良い。保護者や地域の人々は学校教育に対して理解があり、とても協力的である。生徒はとても落ち着いており、純朴で何事にも真面目に粘り強く取り組む。 </p> <p> 本校は『日本一学びが好きな学校』を学校教育目標に掲げて、生徒と教員が学び続ける姿勢を持ち続けようとしている。特に道德教育と学習指導に力を入れ、落ち着いたゆとりのある環境の中で、授業力の向上をめざして研鑽を積んでいる。そして、生徒が達成感と成就感を味わい自己肯定感を高める学びの場づくりに励んでいる。 </p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <p>① 自ら学ぶ力の育成 アクティブ・ラーニングの視点を盛り込んだ『教えて考えさせる授業』の実践</p> <p>② 学ぶ力を活性化する支持的風土の醸成 人間関係構築力の育成をめざした道德授業の継続深化</p> <p>③ 地域の特性を生かしたグローバル人材の育成 地域ぐるみの教育と国際理解教育の充実</p>		
学校が求める教職員	公募分野： 学習指導・道德教育		公募人数等
○ 担当教科や道德教育に意欲的に取り組むことができる教員 ○ 部活動などにおいて生徒とともにあり、生徒に寄り添い、生徒とともに成長を喜ぶ教員 ○ 来年度、あるいは将来において学校の中核となって教育を推進していく教員			1名 数学
論作文題 (A4判1枚)	本校の重点目標を実現するために取り組んでみたいことをこれまでの経験をもとに述べてください。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
中学校	美祢市立秋芳中学校	古谷 淳子	美祢市秋芳町秋吉 5100番地
学校の特徴	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p> ■生徒数：80人 ■学級数：4学級 ■電話番号：0837-62-0025 ■Webページアドレス：http://www.c-able.ne.jp/~shuho-j/ </p> </div>		
<p>本校は、旧秋芳北中学校と旧秋芳南中学校の統合により、平成28年4月に開校した学校である。</p> <p>昨年度、美祢市全体が「Mine 秋吉台ジオパーク」として日本ジオパークに認定されたが、まさにそのジオ（地球）に関わる貴重な自然遺産の中に位置する学校であり、さらに近隣には国内外アーティストのイベントが催される秋吉台国際芸術村がある。</p> <p>「Think Globally Act Locally」は学校教育目標「志をもって主体的に学び、たくましく未来を拓く生徒の育成」を貫くコンセプトであり、国際的な視野で物事を考え、身近（地域）で行動できる生徒の育成をめざしている。</p> <p>地域活性化の視点から中学生へ寄せられる期待は大きく、学校運営協議会各部会（まなび・こころ・からだ）や生徒会企画による地域との絆を深める様々な取組も進みつつある。</p> <p>なお、校区内の小学校は現在3校であるが、平成30年度にはその内の2校が統合となる。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <p>Think Globally Act Locally</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 生徒の学びに向かう力と豊かな表現力の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・主体性の伸長 ・協働的な学習内容と方法の工夫 ・表現活動の工夫と充実 2 コミュニティ・スクールの推進（3機能の充実） <ul style="list-style-type: none"> ・一人一コミスク活動＝子どもたちと地域・社会とのつながりを深化 			
学校が求める教職員	公募分野：学習指導・地域連携		公募人数等
<ul style="list-style-type: none"> ○ 学び続け変わり続ける教員 ○ 生徒と感動をともにする教員 ○ 同僚・保護者・地域と協働する教員 			1名 理科
論作文題 (A4判1枚程度)	自分のよさやこれまでの経験を生かし、本校で取り組みたいこと		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
中学校	下関市立向洋中学校	中川 和彦	下関市向洋町1丁目 14番1号
学校の特徴	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p> ■生徒数：168人 ■学級数：9学級 ■電話番号：083-223-8208 ■Webページアドレス： http://kam.edu.city.shimonoseki.yamaguchi.jp/~kouyou_c/ </p> </div> <p>本校は下関市の中心に近い丘陵地帯にあり、市営の陸上競技場や体育館などの公共施設に隣接するとともに徒歩で通学できる高校が7校あるなど、環境は極めて良好である。</p> <p>生徒は明朗快活で、学校行事や専門委員会活動、ボランティア活動などに意欲的に取り組んでいる。また、教職員集団のチームワークも優れ、生徒指導上の課題に対しても全教職員が組織的に取り組み、生徒に寄り添った傾聴的な指導を積み重ねている。</p> <p>平成27・28年度は山口県教育委員会の「やまぐちっ子の心を育む道德教育」プロジェクト推進校として、キャリア教育を基盤とした豊かな心の育成に努めてきた。また、ICTを活用した授業づくりにも重きを置いて研修を進め、授業改善や学力向上に取り組んでいる。</p> <p>保護者や地域は協力的で、コミュニティ・スクールの側面からも多くの方々から支援を受けながら、生徒が生き生きと活動する学校をめざしている。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学習規律の徹底と学び合いによる分かる楽しい授業づくりによる学力向上 ○ 生徒との積極的な関わりを基盤とした組織的できめ細かな生徒指導の推進 ○ 安心・安全で、豊かな心を育む美しい環境づくり ○ 諸活動や道德教育の充実による豊かな心の育成 		
学校が求める教職員	公募分野：学習指導・部活動		公募人数等
	<ul style="list-style-type: none"> ○ ICTを活用した授業づくりを追究する教員 ○ 生徒会活動に情熱をもって取り組む教員 ○ 様々な課題解決に向けて、他の教職員と協働して取り組む教員 ○ 指導未経験の運動部であっても意欲的に指導に取り組む教員 ○ 地域や小学校との連携活動に積極的に取り組む教員 		1～2名 教科指定なし
論作文題 (A4判1枚)	「本校で実践していきたいこと」を述べてください。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
中学校	下関市立勝山中学校	福原 賢治	下関市秋根上町 2-5-1
学校の特徴	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p> ■生徒数：610人 ■学級数：20学級 ■電話番号：083-256-2827 ■Webページアドレス： http://kam.edu.city.shimonoseki.yamaguchi.jp/~katsuyama_c/ </p> </div>		
<p>本校の保護者や地域の方々は、教育に対する関心が高く、学校に大変協力的である。このような環境の中で、生徒は明るく元気に授業や生徒会活動等に取り組むとともに、地域の伝統行事、文化行事や体育行事にも積極的に参加している。勝山中校区の三つのコミュニティ・スクールが連携した勝山地区夢プロジェクトの取組を通じて、校区内の2小学校・地域・家庭と連携しながら、学校教育目標「ふるさと勝山を愛し、自らの力で未来（あす）を拓く生徒の育成」の推進に取り組んでいる。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 共同的学びの推進 2 家庭学習の習慣化（自主学习ノート・学習コーナーの活用等による自主学习の促進） 3 支持的風土のある学校づくり（Q-Uテストを活用したきめ細かな生徒理解） 4 道徳授業の充実 5 学校便り「チーム勝山」の発行（HPに掲載） 6 チャレンジ目標「勝中 美・礼・時」の推進 7 部活動の活性化 8 積極的な地域貢献と地域人材の活用 			
学校が求める教員	公募分野： 学習指導・生徒指導・部活動		公募人数等
<p>○ 生徒一人ひとりに目を向けた授業づくりや生徒指導の推進に意欲的に取り組む教員</p> <p>○ 部活動の一層の活性化を図るために部活動に積極的に取り組む教員（バスケットボール部、バドミントン部、ソフトテニス部、陸上競技部）</p>			<p>2名 教科指定なし</p>
論作文題 (A4判1枚以内)	<p>あなたが実践している学習指導・生徒指導・部活動指導について簡潔に記述してください。</p>		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
中学校	下関市立川中中学校	児玉 典彦	下関市伊倉新町 4丁目6番1号
学校の特徴	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>■生徒数：664人 ■学級数：23学級</p> <p>■電話番号：083-252-0900</p> <p>■Webページアドレス： http://kam.edu.city.shimonoseki.yamaguchi.jp/~kawanaka_c/</p> </div>		
<p>下関市の中心校で、学級数23の大規模校である。平成22年4月に新校舎に移転し、教科センター方式による学校運営を行っている。</p> <p>教科センター方式の学校では、生徒が授業を受ける環境を、各教科担当のアイデアでさまざまに工夫できるという利点がある。教科の特色を出した教室づくりをし、教科ならではの楽しさや教科の本質に迫ることが可能であり、現在、この学習環境の有効活用とともに、指導方法の工夫・改善に積極的に取り組んでいる。</p> <p>教科センター方式に応じた生徒指導体制が確立することで、落ち着いた学校生活を送ることができるようになってきた。学校行事や生徒会活動、部活動等も盛んであり、学年や学級の枠を解いた集団が一つにまとまって、体育祭や文化祭を盛り上げている。ボランティア活動や専門委員会活動などでも自主的・自発的に取り組む生徒が多い。部活動においても、好成績を残している。</p> <p>【本年度本校で重点を置いて取り組んでいる目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業力向上〔ユニット型研修（互見授業）を柱とする教科指導の工夫・改善〕 ・ 学ぶ力の育成〔学習規律と家庭学習習慣の確立〕 ・ 道徳の時間の指導力向上〔道徳の時間の全教員担当制〕 			
学校が求める教職員	公募分野：学習指導・道徳教育・部活動		公募人数等
<p>○ 教科センター方式の恵まれた学習環境を有効活用し、指導方法の工夫・改善に積極的に取り組む教員</p> <p>○ 道徳教育や生徒指導に意欲的に取り組み、部活動の指導にも情熱をもって取り組む教員</p>			<p>2名</p> <p>社会 理科 英語 保健体育 特別支援教育</p>
論作文題 (A 4判1枚)	「本校で取り組みたいこと」を述べてください。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
中学校	下関市立安岡中学校	山本 幸生	下関市安岡町 4-2-1
学校の特徴	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p> ■生徒数：318人 ■学級数：11学級 ■電話番号：083-258-0309 ■Webページアドレス http://kam.edu.city.shimonoseki.yamaguchi.jp/~yasuoka_c/ </p> </div> <p> 本校は、下関市の中心地から北へ約10kmの郊外に位置している。かつてはのどかな田園・漁村地域であったが、新しい商業施設や住宅が建ち、ベッドタウンとなっている。生徒たちは純朴で礼儀正しく授業はもちろん学校行事や部活動、地域のボランティア活動にも積極的に取り組んでいる。 </p> <p> 校区内は1小学校1中学校があり、ほとんどの生徒は安岡小学校から入学してくる。小学校とは合同の研修会や避難訓練を行ったり、地域行事と一緒に参加したりと交流を深めている。 </p> <p> 併せて、小学校と合同の学校運営協議会を設置し、保護者や地域と連携しながら実践を重ね、学習支援や地域貢献などに大きな成果をあげてきており、学校も落ち着きを見せている。来年度、この取組をさらに充実させ、生徒自らがよりよい生活づくりに主体的に取り組むことで規範意識や学力の向上につなげていきたいと思っている。 </p> <p> 今年の生徒会目標は「笑顔満開～進化で輝け！みんなの笑顔～」で、昨年の「安中改革」をさらに進化し、みんなの笑顔が輝く学校にしたいという思いが込められている。その目標達成に向け、さまざまな場面で生徒自らが生活をよりよいものにしていこうという姿勢が見られている。 </p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <p> 高め合うチーム安岡 ～愛と行動力にみちた生徒の育成～ </p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 笑顔満開～進化で輝け！みんなの笑顔～ ・ 良好な聞く態度の習慣化（小中共通取組事項） 		
学校が求める教職員	公募分野： 学習指導		公募人数等
	本校の思いに賛同し、リーダーシップを発揮できる人材を求めたい。 教科や部活動では、数学指導に力のある教員、また数学とあわせて他の教科指導もできる教員、部活動に熱心に取り組む教員を熱望している。		若干名 数学
論作文題 (A4判1枚程度)	学校の活性化に向けて、生徒が主体的に取り組む日常の生徒会活動のあり方		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
中学校	下関市立彦島中学校	小山 義記	下関市彦島江の浦町 2-25-1
学校の特徴	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p> ■生徒数：416人 ■学級数：16学級 ■電話番号：083-266-5266 ■Webページアドレス： http://kam.edu.city.shimonoseki.yamaguchi.jp/~hikoshima_c/ </p> </div> <p>本校は、本州の最西端にある中学校で、地域が下関市の造船・化学工業の中心地であったことを背景に、かつては県内最大規模の学校であったが、校区内小学校の児童の減少等の影響から、現在は規模が縮小している。</p> <p>教職員が一丸となった取組と、PTAや学校運営協議会、地域の方々の支援により、学校は徐々に落ち着きを取り戻しつつある。</p> <p>今後は、生徒指導面や学習指導面での強化をより一層図り、生徒一人ひとりが確かな力を身につけることができる「信頼される学校」、生徒も教員も「誇りに思える学校」、「安心安全で、楽しい学校」を創り上げるために、保護者や地域の更なる信頼を得るとともに、生徒とともに学び成長する教職員集団を組織することが必要である。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 確かな学力の向上と定着 ・ 規範意識の高揚 ・ 気持ちのよい生活環境作り ・ 組織力の向上 		
学校が求める教職員	公募分野： 学習指導、生徒指導、部活動のいずれか		公募人数等
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒の学力向上に向け、自らの実践を常に振り返りながら意欲的に授業改善に取り組む教員 ・ 生徒指導において、毅然とした姿勢を保ちながらも、温かく生徒に接することのできる教員 ・ 部活動（野球部・水泳部・バスケットボール部等）において、部員とともに勝利をめざすとともに、生徒に部活動を通して社会性や規範意識、感謝する心を育成しようとする教員 ・ 他の教職員と協調・協働して、職務に励むことができる教員 		保健体育 1名程度 数学 1名程度
論作文題 (A4判1枚程度)	本校で実践していきたいことを、簡潔に記述してください。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
中学校	下関市立菊川中学校	戸田 宏純	下関市菊川町下岡枝 1 番地 2
学校の特徴	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p> ■生徒数：205人 ■学級数：8学級 ■電話番号：083-287-0042 ■Webページアドレス： http://kam.edu.city.shimonoseki.yamaguchi.jp/~kikugawa_c/ </p> </div> <p>下関市の東側、小日本とよばれる豊かな田園地帯が広がる菊川盆地に位置している。中学校周辺にはふれあい会館や運動公園などがあり、文教地区を形成している。地域の人々の学校に対する関心は高く、協力的である。生徒が参加する地域主催の行事も多く開催され、みんなで地域の活性化を図る機運が高い地域である。</p> <p>「15メートルのあいさつ 15分の黙働（無言清掃） 15千ページの読書」をチャレンジ目標に掲げ、生徒たちは大変礼儀正しく、落ち着いた学校生活を送っている。生徒会活動も活発で、生徒は委員会活動や体育祭・文化祭等の学校行事に主体的に取り組んでいる。部活動にも意欲的に取り組み、各部とも好成績を収めている。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <p>「日本一学びが好きな学校」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学ぶ意欲と説明力を基軸とする学ぶ力の育成 ・ 学ぶ力を活性化する支持的風土の醸成 ・ 地域・幼小高との連携強化 		
学校が求める教職員	公募分野： 学習指導・部活動		公募人数等
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学力向上の課題解決に向けて、指導方法の工夫・改善に積極的に取り組むことのできる教員 ・ 生徒指導に意欲的に取り組み、部活動（野球部・吹奏楽部）の指導にも情熱をもって取り組む教員 		社会 1 名 音楽 1 名
論作文題 (A4判1枚程度)	本校で実践していきたいことを、簡潔に記述してください。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
中学校	萩市立越ヶ浜中学校	仲子 悦政	萩市椿東 6089-4
学校の特徴	<p> ■生徒数：40人 ■学級数：3学級 ■電話番号：0838-25-0310 ■Webページアドレス：http://edu.city.hagi.lg.jp/koshi-jh/ </p>		
<p>本校は萩市の笠山と越ヶ浜の港が近くにあり、日本海を望む風光明媚な学校である。生徒は、明朗快活で、諸活動に意欲的に取り組む者が多い。また、地域の伝統行事である和船競漕大会をはじめとした地域とかかわる体験活動、校区にある萩総合支援学校との交流活動等の心を育てる体験活動など、特色ある教育活動を行っている。</p> <p>学力向上については、「しっかり聞く・じっくり考える・根拠を示して発言する」を共通の視点として授業改善に力をいれていくこととしている。行事や諸活動においても、やりがいと達成感をもたせ、主体性や自律心を育むものへと更に充実させていきたい。</p> <p>また、昨年度からコミュニティ・スクールと地域協育ネットによる地域との連携した取組や9年間を見通したつながりのある教育の推進をめざす小中連携も前進している。今後、さらなる連携教育を展開していくことが求められている。</p> <p>こうした学校の実情の中で、生徒と積極的にかかわりながら、本校の教育活動を先頭になって引っ張っていく活力のある人材を求めたい。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <p>(1) 一人ひとりの学力の向上と学習習慣の確立 (2) 心の教育の推進 (3) 家庭との連携の強化 (4) 地域・小学校との連携の推進</p> <p>チャレンジ目標</p> <p>○ 正しい言葉づかいや態度を心がけよう。○ 授業中の態度やけじめをよくしよう。 ○ 何事にも積極的に取り組もう。</p>			
学校が求める教職員	公募分野： 学習指導・生徒指導		公募人数等
<p>○ わかる・できる授業、やる気のわく授業をめざして授業改善に意欲的に取り組み、学力向上を進めることができる教員</p> <p>○ 厳しさとやさしさをもち、生徒と積極的にかかわりながら、教職員の連携や保護者との連携を大切にしながら本校の生徒指導の中核となって進めることのできる教員</p> <p>○ 地域との連携、小学校との連携に積極的な姿勢をもっている教員</p>			1名 英語
論作文題 (A4判1枚以内)	上記の「学校の特徴」・「学校が求める教職員」を踏まえて、本校で取り組んでみたいことをわかりやすく述べてください。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
中学校	萩市立大井中学校	静間 均	萩市大井 1 1 2 6
学校の特色	<p> ■生徒数：34人 ■学級数：4学級 ■電話番号：0838-28-0017 ■Webページアドレス：http://ooijhs.net </p>		
<p>本校は、萩市の中心から北東約12kmの位置にある小規模校である。本年度から小中併設校（小学生38名、中学生34名）となり、中学校教員が小学校5・6年生の授業を担当するなど、併設校の特色を生かした学校運営を行っている。平成29年度は、小中一貫型小学校・中学校としてスタートすることを予定しており、さらに、小中連携の深化・充実を図っていきたいと考えている。</p> <p>児童生徒は、明るく純朴で、特に全校合唱に意欲的に取り組み、毎年音楽会で美しい歌声を披露している。</p> <p>コミュニティ・スクールは平成26年度からスタートしている。地域・保護者は学校にたいへん協力的であり、日々の授業への支援や環境整備などの「学校支援」や生徒の地域行事への積極的な協力などの「地域貢献」は毎年充実してきている。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <p>学校教育目標「きらめく声が響き合う大井小・中学校」の実現に向けた教育活動の推進</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 基礎基本を定着させるとともに、子どもの主体的な意見が飛び交う授業づくりを推進する。 2 思いやりのある優しい声がかきあえる仲間づくりを推進する。 3 元気で活発な声が飛び交うよう、望ましい生活習慣、体力づくり、保健指導を推進する。 4 小中併設校の特色を生かし、児童生徒一人ひとりを大切にしたい、よりきめ細かな教育を推進する。 5 具体的な実践を通して、コミュニティ・スクールの活性化を図る。 			
学校が求める教職員	公募分野： 小中連携・地域連携		公募人数等
<ul style="list-style-type: none"> ○ 小中一貫教育に興味を抱き、推進役として活躍できる教員 ○ 9年間を見通した学習指導や生徒指導の充実に積極的に取り組む教員 ○ コミュニティ・スクールを基盤とした小中一貫教育に積極的に取り組む教員 			1名 英語
論作文題 (A4判1枚)	小中一貫教育の推進にあなたはどのような思いをもって取り組んでいきたいと考えていますか。具体例も含めて述べてください。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
中学校	萩市立大島中学校	野村 泰	萩市大島 2 1 1 番地
学校の特色	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p> ■生徒数：11人 ■学級数：3学級 ■電話番号：0838-28-0587 ■Webページアドレス：http://edu.city.hagi.lg.jp/oshima-jh/ </p> </div>		
<p>本校は萩市の沖合9.4kmの離島にある小規模校である。平成23年度より小中一体型の併設校として歩みを進め、現在小中合同で行う学校行事や校内研修、職員会議はもとより中学校教員の専門性を生かした小学校への乗り入れ授業など5・6年生の一部教科担任制を実施するなど小中併設校の特長を生かした小中連携教育から小中一貫校としての取組を進め移行しているところである。</p> <p>平成29年度の生徒数は1年生8名と2年生3名、3年生1名の予定である。地域性もあり部活動が非常に盛んで少人数ながら男子バスケットボール部、女子バレーボール部は平成27、28年度の中体連の萩・阿武大会では優秀な成績を収めることができた。ただし生徒数も減少したことから男子バスケットボール部については単独でのチーム編成ができない状況である。</p> <p>小規模校のメリットを最大限に引き出しながら、課題を追求していく姿勢をもった教育実践を進めていきたい。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学校教育目標 <ul style="list-style-type: none"> 大島に誇りをもちたくましく生きる児童生徒の育成 ○ 重点目標 <ol style="list-style-type: none"> 1 小中連携の指導による学力の向上 <ul style="list-style-type: none"> 互いに高め合う授業づくりにより、活用力の向上を図る。 2 地域の活力を生かした特色ある活動の充実 <ul style="list-style-type: none"> 漁業学習、農業体験活動を中心に地域との連携を強化し活力ある学校づくりを進める。 			
学校が求める教職員	公募分野：へき地教育・小中連携		公募人数等
<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域と密着したへき地教育に関心を持ち、新たな取組を創造し意欲的に教育活動を推進していこうとする教員 ○ 小学校の教員とも連携を図りながら小中一貫教育の流れを構築し推進する教員 ○ 地域を愛し、島民とも積極的に関わりを持ち、地域の活性化を図る教育活動を展開しようとする意欲をもった教員 			1名 理科
論作文題 (A4判1枚程度)	へき地教育や地域と連携した教育への思いやこれから実践してみたい教育活動について		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
中学校	萩市立田万川中学校	数井 聡美	萩市大字下田万 1070番地
学校の特徴	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p> ■生徒数：54人 ■学級数：4学級 ■電話番号：08387-3-0556 ■Webページアドレス：http://edu.city.hagi.lg.jp/tamagawa-jh/ </p> </div> <p>平成15年4月に旧田万川町の二つの中学校を統合し、田万川中学校として開校した。新校舎が完成した平成17年1月から、全国で5番目のコミュニティ・スクール、山口県初となる「教科教室型」学校となった。</p> <p>校舎は、地域に開かれた図書館を有するとともに、技能系教室・多目的室等を日常的に生涯学習団体等に開放し、地域の学習拠点としての機能も果たしている。</p> <p>地域と学校の教育力を相互に生かし、生徒が地域住民と共に学び合い、学習交流を図る『共生・共学の学校』づくりを推進している。</p> <p>今後は、地域にある二つの小学校との連携も強化しながら、コミュニティ・スクールをさらに発展させたいと考えている。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <p>「ふるさとを愛し、地域に笑顔を広げるコミュニティ・スクール」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 志をもち、主体的に考え、意欲的に活動する生徒の育成 ○ 学校・家庭・地域が連携した確かな学力、豊かな心、健やかな体の育成 ○ 教科教室型校舎の利点を生かした地域密着型教育の推進 		
学校が求める教職員	公募分野： コミュニティ・スクール		公募人数等
	コミュニティ・スクールの新しい展開に向けて、企画力と行動力を持ち、地域に開かれた信頼される学校づくりに積極的に取り組みたい教員		1名程度 数学 理科
論作文題 (A4判1枚程度)	これまでの実践を生かして、コミュニティ・スクールの推進に向けて取り組んでみたいことを具体的に述べてください。		

問い合わせ先

教職員課	人事企画班	TEL	083-933-4550	FAX	083-933-4559
教職員課	人事班	TEL	083-933-4624	FAX	083-933-4559
義務教育課	地域支援・人事班	TEL	083-933-4595	FAX	083-933-4609